

# SC-R5050/SC-R5050L

# ユーザーズガイド

本機の使い方全般を説明しています。

#### 商標

[EPSON]、[EPSON EXCEED YOUR VISION]、

「EXCEED YOUR VISION」は、セイコーエプソン株式会社 の登録商標または商標です。

Mac、Mac OS、OS X、Bonjour および ColorSync は米国 およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。 Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft

Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。 Adobe、ReaderはAdobe(アドビ)の米国ならびにその他の国における登録商標です。

YouTube および YouTube ロゴは、米国 YouTube 社 (YouTube,LLC)の商標または登録商標です。

#### ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負い かねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当 に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によっ て修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責 任は負いかねますのでご了承ください。

#### インクパックは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のイ ンクパックを使用することをお勧めします。純正品以外のもの をご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が 出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合がありま す。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純 正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保 証期間内であっても有償修理となります。

# もくじ

マニュアルの見方	6
マークの意味	6
安全に関するマーク 6 一般情報に関する表示 6	
掲載画面	6
掲載イラスト	6
マニュアルの構成	6
動画マニュアルの見方	6
PDF マニュアルの見方	7

ご使用の前に <b>8</b>
各部の名称と働き 8
正面 8 内部 10 背面 11 インクユニット 12
操作パネル14
画面の見方と操作 15
画面の見方 15 操作方法 21
シグナルランプの見方 22
使用・保管時のご注意 23
設置スペース 23 使用時のご注意 23 使用しないときのご注意 23 インクパック取り扱い上のご注意 24 インクユニット取り扱い上のご注意 25 メディア取り扱い・保管上のご注意 25
添付ソフトウェアの紹介
提供ソフトウェア 26 内蔵ソフトウェア 27
Epson Edge Dashboard の使い方
起動方法 … 28 本機の登録 … 28 本機の状態の確認と管理 … 29 終了方法 … 30
Epson Edge Print の使い方 30 メイン画面の構成 30

使用メディアに適切が 印刷) 32 大 き な 画 像 を 分 割 グ) 35	な設定で印刷する 割 し て 印 刷 す る	(EMX を使った る(タイリン
EPSON	Software	
Updater の使い方		38
更新されたか確認して アップデートの通知?	てアップデート を受け取る 39	. 38
Web Config の使い方		39
起動方法 39		
終了方法 39		
ソフトウェアの削除.		40

基本の操作	 41

適切に印刷するための作業の流れ	41
メディアセット前のご注意	41
メディアセット時のご注意	42
メディアのセット方法	42
セットしたメディアの設定	48
自動巻取りユニットの使い方	50
紙管の取り付け方 50 外巻きでの巻き取り方 52 内巻きでの巻き取り方 53	
メディア設定値の最適化(一括自動調整)	55
印刷調整時のご注意 55 一括自動調整の手順 56 一括自動調整が行えないとき 56	
メディアの交換方法	59
メディア終了時の交換方法 59 使用途中のメディアの交換方法 60	
巻き取ったメディアの取り外し方	61
印刷前の確認	62
印刷途中に設定を変更する	63
各ヒーターの温度を変更したいとき 63 バンディングを補正したいとき 63	
印刷可能領域	65

メンテナンス <b>67</b>
メンテナンスの種類と実施時期
定期清掃箇所と実施時期 67 消耗品の箇所と交換時期 68 その他のメンテナンス 69
準備するもの 70
作業時のご注意 70
定期清掃の仕方 71
毎日の清掃 71 洗浄液の使い方 72 プリントヘッド周辺の清掃 72 乾燥防止キャップの清掃 74 吸引キャップの清掃 77 フラッシング用吸収材周辺の清掃 78 メディアクリーナーの清掃 80
インクパックのかくはんと交換
かくはんの方法 81 交換方法 82
廃インク処理 84
準備と交換時期 84 廃インクカウンターについて 84 廃インクボトルの交換 84
ワイパーユニットの交換 86
準備と交換時期 86 ワイパーユニットの交換方法 86
メディア押さえ板の交換 87
使用済み消耗品の処分 89
プリントヘッドのノズルチェック
ノズルチェックの種類 90 ノズルチェックパターンの印刷方法 90
プリントヘッドのクリーニング
クリーニングの種類 91 プリントヘッドのクリーニングの方法 91
長期間保管するときの事前メンテナンス 92
事前メンテナンス実施タイミング 92 事前メンテナンスの方法 92 使用を再開するとき 93
プリンターカバー内側面の清掃
加圧ローラーの清掃 94

**操作パネルのメニュー ……… 95** 設定メニュー一覧 ………… 95 設定メニューの説明 ...... 101 本体設定メニュー .... 101 メディア設定メニュー .... 106 プリンターのお手入れメニュー .... 111 消耗品情報メニュー .... 111 交換部品情報メニュー .... 112 情報確認/印刷メニュー .... 112

### 困ったときは ..... 113

メッセージが表示されたとき 113
メンテナンスコール/プリンターエラーが発生したと
きは 113
トラブルシューティング 114
印刷できない(プリンターが動かない) 114 プリンターは動くが印刷されない 114 印刷品質/印刷結果のトラブル 115 メディアのトラブル 116 その他 119
お問い合わせいただく前に 119
エプソンのホームページの Q&A 119 ファームウェアのバージョンアップ 119 トラブルが解消されないときは 119

付録 1	20
消耗品とオプション	120
インクパック 120 メンテナンス用品 121	
使用可能なメディア	122
移動と輸送	122
移動の方法 122 輸送の方法 125	
パス数別の印刷長とジョブの作り方	126
パス数別の印刷長一覧 126 ジョブの作り方 126	
システム条件	127
Epson Edge Dashboard 127 Epson Edge Print 128 Web Config 128	
仕様一覧	129
サービス・サポートのご案内	131
各種サービス・サポートについて 131 保守サービスのご案内 131	

お問い合わせ先	133
製品に関する諸注意と適合規格	134

# マニュアルの見方

# マークの意味

# 安全に関するマーク

マニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への 損害を未然に防止するために、危険を伴う操作や取り扱 いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上 で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いを すると、人が死亡または重傷を負う可 能性が想定される内容を示していま す。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いを すると、人が傷害を負う可能性および 財産の損害の可能性が想定される内容 を示しています。

# ー般情報に関する表示

!重要	必ず守っていただきたい内容を記載し ています。この内容を無視して誤った 取り扱いをすると、製品の故障や、動 作不良の原因になる可能性がありま す。
参考	補足説明や参考情報を記載していま す。
Ð	関連する内容の参照先を示していま す。
[プリンター設定]	操作パネルやコンピューターの画面に 表示される文字列は[]で囲んで示し ます。
【OK】ボタン	操作パネルのボタン名称を示していま す。

# 掲載画面

- 本書に掲載している画面は実際の画面と若干異なること があります。
- 本書に掲載指定る Windows の画面は、特に指定がない 限り Windows 10 の画面を使用しています。

# 掲載イラスト

本書に掲載しているイラストは、特に指定がない限り SC-R5050です。 掲載しているイラストが、お使いの機種と若干異なるこ

掲載しているイラストが、お使いの機種と若十異なるこ とがございます。ご了承ください。

# マニュアルの構成

本製品のマニュアルは、以下の構成で提供しています。 PDF マニュアルは、Adobe Acrobat Reader やプレビュー (Mac)などでご覧ください。

セ (*	ットアップガイド 冊子)	本機を箱から取り出した以降から、本 機を使用可能にするまでの作業を説明 しています。作業を安全に行うため に、必ずご覧ください。
ב :)	ーザーズガイド 抜粋版)(PDF)	日常使用するうえで必要な、基本の操 作とメンテナンスの方法を説明してい ます。
オ	ンラインマニュアル	,
	ユーザーズガイ ド(本書)	本機の操作方法や日常お使いいただく 上で必要な事項、メンテナンス作業、 困ったときの対処方法など本機の使い 方全般を説明しています。
	こんなときには	よくあるご質問や本機を効率よく利用 するためのヒントを紹介しています。
	Epson Video Manuals (動画)	メディアのセットやメンテナンスの方 法を動画でご覧になれます。
	ネットワークガ イド(PDF)	ネットワークプリンターとして使用す るための情報を記載しています。

# 動画マニュアルの見方

メディアのセットや基本的なメンテナンス作業を紹介し た動画マニュアルを YouTube にアップしています。 動画マニュアルは、『オンラインマニュアル』のトップ ページで [Epson Video Manuals] をクリックするか、以 下の青字の部分をクリックしてご覧いただけます。 動画マニュアル

スマートフォンやタブレット端末からは、本機に貼られたQRコードラベルからアクセスしてご覧いただけます。



なお、動画再生時に字幕が表示されないときは、字幕ア

イコン(下図の囲み部)をクリックしてください。



# PDF マニュアルの見方

Adobe Reader で PDF マニュアルを見る際の基本的な操作 を Adobe Acrobat Reader DC で表示したときを例に説明し ます。



- PDF マニュアルを印刷するときにクリックします。
- 2 クリックするたびに、しおりを閉じたり表示したりします。

③ タイトルをクリックすると該当のページが表示されます。

[+]をクリックすると、下の階層のタイトルが表示されます。

● 参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。 元のページに戻るときは、以下のように行います。 Windowsの場合

【Alt】キーを押したまま【 ← 】キーを押します。 Mac の場合

【command】キーを押したまま【 ← 】キーを押し ます。

6 確認したい項目名などキーワードを入力して検索ができます。

Windows の場合

PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで[簡易検索]を選択すると、検索ツールバーが表示されます。

#### Mac の場合

[編集] メニューで [簡易検索] を選択すると、検 索ツールバーが表示されます。

⑥ 表示中の文字が小さくて見えにくいときは ⊕ をク リックすると拡大します。 ○ をクリックすると縮小 します。イラストや画面図など拡大する部分を指定 するには、以下のように行います。

#### Windows の場合

PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで[マーキーズーム]を選択します。 ポインターが虫眼鏡に変わりますので拡大したい箇 所を範囲指定します。

#### Mac の場合

[表示] メニュー - [ズーム] - [マーキーズーム] の順にクリックすると、ポインターが虫眼鏡に変わ ります。そのまま虫眼鏡のポインターで拡大したい 箇所を範囲指定します。

⑦ 前ページ/次ページを表示します。

# ご使用の前に

# 各部の名称と働き

### 正面

SC-R5050 のイラストで説明しています。



● メンテナンスカバー(左) プリントヘッド周辺を清掃するときに開けます。通常 は必ず閉めた状態でお使いください。 ∠중 「プリントヘッド周辺の清掃」 72 ページ

#### ❷ 硬化ヒーター

印刷後のインクを硬化・定着させます。硬化させない 状態の印刷物に触るとインクで手が汚れます。

#### ❸ カッター溝

メディアをカットするとき、この溝に沿って市販の カッターの刃を移動してカットします。 ∠ ⑦「使用途中のメディアの交換方法」60ページ

#### ④ テンションバー

メディアを巻き取るとき、メディアがたるまないよう に張りを保ちます。 \_중「自動巻取りユニットの使い方」50ページ

⑤ メディアホルダー メディア巻き取り用の紙管を装着します。左右両側に あります。

∠⑦「自動巻取りユニットの使い方」50ページ

⑤ メディアサポート 巻き取り終わったメディアを取り外す作業中に一旦メ ディアを置く台です。左右両側にあります。

#### Auto スイッチ

自動巻き取りの方向を設定するスイッチです。Off に すると巻き取りません。

B Manual スイッチ 手動で巻き取るときに操作するスイッチです。Autoス イッチが Off のときに機能します。

#### 9 インクユニット ∠중 「インクユニット」 12ページ

- **①** Option ポート インクユニットに付属の接続ケーブルを接続します。 ∠☞『セットアップガイド』(冊子)
- ① USB ポート USB ケーブルでコンピューターと接続します。

#### 2 電源コネクター #3 インクユニットに付属の電源コードを接続します。 ∠☞『セットアップガイド』(冊子)

#### ⑧ 電源コネクター #1/電源コネクター #2

プリンターに付属の電源コードを接続します。必ず両 方とも接続してください。

12 データランプ

ネットワークの接続状態またはデータの受信状態が点 灯/ 点滅で示されます。

点灯 送続状態です。

点滅 : 接続状態でデータ受信中です。

#### 10 ステータスランプ

ネットワークの通信速度が色で示されます。

赤色 : 100Base-TX

緑色 : 1000Base-T

#### 🕼 LAN ポート

LAN ケーブルを接続します。LAN ケーブルは、シール ドツイストペアケーブル(カテゴリー 5e 以上)をお 使いください。

#### 🛈 メンテナンスカバー(右)

ワイパーユニットの交換やキャップ周辺の清掃をする ときに開けます。通常は必ず閉めた状態でお使いくだ さい。

∠중「乾燥防止キャップの清掃」74ページ

\_중「吸引キャップの清掃」77ページ

#### ⑱ 操作パネル

\_중 「操作パネル」 14 ページ

#### シグナルランプ

本機の状態を3色のランプの点灯/点滅でお知らせし ます。全てのランプが消灯しているときは、本機の電 源が入っていません。

ランプの色の基本的な意味は以下の通りです。



- 赤 : エラーのため印刷できない状態です。
- 黄 : 警告のメッセージがあるときやメンテナン ス・ポーズなどで本機を操作中です。

緑 : 印刷可能な状態で待機中か印刷中です。

ランプの色と点灯/点滅の組み合わせで、本機の状態 を詳細にお知らせします。

シグナルランプの見方は以下をご覧ください。 ∠3 「シグナルランプの見方」 22 ページ

#### ② メディアセットレバー

メディアをセットしたらメディアセットレバーを正面 側に倒してメディアを押さえます。メディアを取り外 すときは、メディアセットレバーを背面側に倒してメ ディアを解放します。

#### ② プリンターカバー

メディアのセットや内部の清掃、メディア詰まり時に 開けます。通常は必ず閉めた状態でお使いください。

### 内部

以下の各部位が汚れると、良好な印刷結果が得られません。各項目に記載の参照ページをご覧になり、定期的に清掃や交 換をしてください。



#### ① プリントヘッド

左右に移動しながらインクを吐出して印刷します。操 作パネルの画面メッセージに従って清掃してくださ い。

∠중「プリントヘッド周辺の清掃」72ページ

#### 2 保温板

プラテンヒーターの熱ムラを防止して印刷品質の低下 を予防します。セットしたメディアの幅が 54 インチ 以下のときは、必ず保温板をセットしてください。

#### ❸ メディア押さえ板

メディアの浮き上がりやメディア裁断面の毛羽がプリ ントヘッドに触れるのを防ぎます。メディアの左右端 に取り付けて印刷します。 ∠중 「メディアのセット方法」 42 ページ

### ◎ 加圧ローラー

印刷時にメディアを上から押さえます。メディアセッ トレバーの操作と連動して上がったり、下がったりし ます。

#### ⑤ プラテンヒーター

インクの定着を安定させます。毛羽ゴミやホコリ、イ ンクが付着していると、ノズルの目詰まりやインクの ボタ落ちの原因となるので、毎日清掃してください。 ∠중 「毎日の清掃」 71 ページ

#### 6 フラッシング用吸収材

フラッシング時にカラーインクとオプティマイザー (OP) がここに排出されます。右側が OP 用、左側が インク用です。定期清掃時に確認して汚れていたら清 掃してください。

△ 「フラッシング用吸収材周辺の清掃」78ページ

#### ワイパーユニット

プリントヘッドのノズル面に付いたインクを拭き取り ます。ワイパーユニットは消耗品です。操作パネルの 画面メッセージに従って交換してください。 ∠중 「ワイパーユニットの交換」 86 ページ

#### 8 吸引キャップ

このキャップでプリントヘッドのノズルからインクを 引き出します。操作パネルの画面メッセージに従って 清掃してください。 ∠了 「吸引キャップの清掃」 77 ページ

#### ● 乾燥防止キャップ

印刷時を除き、このキャップでプリントヘッドのノズ ルを塞いで乾燥を防ぎます。操作パネルの画面メッ セージに従って清掃してください。

∠중「乾燥防止キャップの清掃」74ページ



#### ❶ 駆動スイッチ

メディア交換時にメディアを巻き戻します。

2 メディアホルダー

メディアを装着します。左右両側にあります。

#### ❸ 廃インクボトル

廃インクをためる容器です。カラーインク用(左)と オプティマイザー(OP)用(右)に区分されていま す。 操作パネルの画面のメッセージに従って新しい廃イン

クボトルと交換してください。

\_중 「廃インク処理」84ページ

#### ④ 水準器

じゅうたん張りや傾いた床に設置する際に、本機の水 平状態を確認します。左右両側にあります。 ∠3 『セットアップガイド』(冊子)

#### **⑤** リフトレバー

メディアをメディアホルダーに装着する際に重いと感 じるときは、このレバーを使うと負担なくメディアを メディアホルダーの位置まで持ち上げられます。左右 両側にあります。

#### び メディアサポート

メディアをメディアホルダーに装着するとき、一旦こ こに置いてから装着作業をします。左右両側にありま す。

#### 🖸 キャスター

左右の脚部に、2 つずつ付いています。本機を設置後は、キャスターを常にロックした状態でお使いください。

#### 8 アジャスター

#### ・ ハンドル

メディアを右側のメディアホルダーに装着後、ハンド ルを回すとメディアホルダーが押し込まれメディアの 紙管に加圧します。

1 電源コネクター #4/電源コネクター #5 硬化ヒーターに付属の電源コードを接続します。必ず 両方とも接続してください。

#### 🛈 メディアクリーナー

メディア表面の毛羽ゴミ、ホコリを除去します。 *C*3 「メディアクリーナーの清掃」80ページ

#### 12 プリヒーター

印刷前にメディアを予熱して、印刷部が急激に温度変 化しないようにします。



#### ● インクユニット

本機にインクを供給します。全てのインクパックトレ イにインクパックを装着してください。

#### 2 セキュリティーワイヤー取り付け部



#### インクパックの無断持ち出し を防止するため、市販のセ キュリティーワイヤーを上下 の取り付け部に通して取り付 けます。

#### ❸ 固定ワイヤー

必ず、固定ワイヤーを本機の脚の正面と背面にネジで 固定してお使いください。固定ワイヤーでつながず に、インクユニットを本機に接続した状態でインクユ ニットを動かすと、インクチューブが破損するおそれ があります。

#### ④ 転倒防止板

インクユニットの転倒防止のため、必ず両側に取り付 けてお使いください。

#### ⑤ LED ランプ

対象のインクパックトレイに装着しているインクパッ クやインクユニットの状態が以下の通り点灯/点滅で 示されます。

- 青色 点灯 に 本機にインクを供給中です。インク パックトレイを引き出さないでくだ さい。
- 青色 点滅 ジンクパックのかくはん時期です。 インクパックトレイを引き出してか くはんしてください。 \_☞「かくはんの方法」81 ページ
- オレンジ エラーまたは警告が生じています。 点灯/点滅 点灯か点滅かは、エラー/警告の内容 によって異なります。エラー/警告の 内容は操作パネルの画面で確認でき ます。
- 消灯 : 問題ありません。必要に応じてイン クパックトレイを引き出せます。

#### **6** インクパックトレイ

ラベルで示す色のインクパックを装着します。全ての インクパックトレイをインクユニットにセットしてく ださい。

#### 🖸 ロックスイッチ

インクパックトレイを引き出すときは、ロックスイッ チを右に移動してロックを解除します。インクパック トレイをセット後はロックスイッチを左に移動して ロックします。

#### 8 インクチューブ

インクパックから本機にインクを供給するチューブで す。

#### ・ インクチューブコネクター

インクチューブと本機を接続するコネクターです。本 機輸送時以外は常に接続した状態でお使いください。

### コネクターロックレバー

インクチューブコネクターをロックしています。セッ トアップ時にロックした以降は、操作しないでくださ い。



#### ● ○ランプ(電源ランプ)

本機の動作状態が点灯/ 点滅で示されます。

- 点灯 : 電源が入っています。
- 点滅 : データ受信中または本機の電源を切る、プリントヘッドのクリーニングなどの処理中です。
- 消灯 : 電源が入っていません。

#### 2 【心】ボタン(電源ボタン)

本機の電源を入れたり、切ったりします。

#### ③ 【 1, 】ボタン(巻き戻しボタン)

メディアセットレバーの状態によって、動作が以下の通り異なります。

- メディアセットレバーを正面側に倒した状態のとき ボタンを押すとメディアが巻き戻ります。メディアの先端が印刷開始位置に達すると巻き戻しが停止します。一 旦ボタンから指を離して再度押すと巻き戻しが再開します。ボタンを押し続けると、巻き戻し速度が速くなりま す。短く1押しすると 0.4 mm ずつ巻き戻せるのでメディアの位置合わせの微調整時に便利です。
- メディアセットレバーを背面側に倒した状態のとき
   印刷面外巻きのメディアをセットしているときにボタンを押すとメディアが巻き戻ります。

#### 🛯 【 🖵 】ボタン(送りボタン)

メディアセットレバーの状態によって、動作が以下の通り異なります。

- メディアセットレバーを正面側に倒した状態のとき ボタンを押すとメディアが送られます。ボタンを押し続けると、送り速度が速くなります。短く1押しすると0.4mm ずつメディア送りできるのでメディアの位置合わせの微調整時に便利です。
- メディアセットレバーを背面側に倒した状態のとき
   印刷面内巻きのメディアをセットしているときにボタンを押すとメディアが巻き戻ります。

#### 🛭 🏠 (ホーム)

メニュー操作時など( ① 点灯時) にホーム画面に戻るときに押します。 本機の状態により ① (ホーム)が使えないときは、消灯します。

#### 6 画面

本機の状態やメニュー、エラーメッセージなどが表示されます。∠중 「画面の見方と操作」15 ページ

# 画面の見方と操作

### 画面の見方

ここでは、以下の2つの画面の見方を説明します。

#### ホーム画面

本機の現在の状態を確認できます。

#### 始動時調整画面

主要な調整値を手早く変更できます。新規のメディアを使い始めた当初などに安定した印刷品質に至るまで調整を頻繁に 繰り返すようなときに便利です。

ホーム画面と始動時調整画面は 🗧 を押すたびに切り替わります。



 (メニュー) 設定メニューが表示されます。
 ②「操作パネルのメニュー」95 ページ

#### ❷ 状態表示エリア

本機の状態や警告の通知が表示されます。本エリアには最新の警告通知のみが表示されます。全ての警告通知を確認するときは <br />

を押して確認できます。

印刷ジョブを受け付けると、表示内容が下図のように変わります。表示の見方は以下の通りです。



(1) 印刷中の画像のプレビューとファイル名を示しています。

- (2) 印刷の進捗を示すプログレスバーです。
- ③ 印刷パス数を示しています。
- ④ 印刷完了までの推定時間です。ヒーターが設定温度に達するまでの加熱時間や印刷後の硬化時間、設定によって はプリントヘッドの暖機時間なども含まれます。

#### (5) ポーズ(一時停止)ボタンです。

ボタンを押して、すぐに印刷を停止する([即時停止])/現在印刷中のページ(単ページのときはジョブ)を印 刷後に停止する([ページ間停止])を選択して停止します。一時停止中画面の[再開]を押すとポーズ状態が解 除され印刷を再開します。ただし[即時停止]を選択したときは、印刷再開時に印刷の乱れが生じることがあり ます。

ヒーターが設定温度に達するまでのウォーミングアップ中は、[Cancel] ボタンになります。ボタンを押すとジョ ブがキャンセルされます。調整パターン印刷時のウォーミングアップ中は[開始] ボタンとなり、ヒーター温度 が低くてもボタンを押すと印刷を開始できます。

#### ❸ メディア情報

現在選択中の登録メディアの番号・名称と現在セットしているメディアの幅が表示されます。[残量管理]を[オン]に設定しているときは、セットしているメディアの残量も表示されます。このエリアを押すと設定メニューの [メディア設定]が表示され、別の登録メディア番号に変更したり、選択している登録メディア番号の設定を変更 したりできます。

#### ● 消耗品の状態

インクパックなどの消耗品の残量の目安や状態が表示されます。このエリアを押すと、より詳細な残量の目安や各 消耗品の型番を確認できます。

SC-R5050Lをお使いのときは、このエリアを押すと以下の確認や設定が行えます。

- •現在インクを供給している(稼働している)インクパックがどちらかの確認
- 非稼働のインクパックの状態の確認
- •稼働インクパックの手動切り替え

各表示の見方は、以下の通りです。



#### インクパックの状態

インク残量の目安を示しています。インク残量が少なくなるとバーが低くなります。バーの下のアルファ ベットはインク色の略号です。略号とインク色の対応は以下の通りです。

- BK : ブラック
- Y : イエロー
- M : マゼンタ

- C : シアン
- LM : ライトマゼンタ
- LC : ライトシアン
- OP : オプティマイザー
- ML : メンテナンスリキッド

インクパックの状態により、以下の通りバーの部分の表示が変わります。

- インクが残り少ないため、新しいインクパックの準備が必要です。
   SC-R5050L をお使いのときは、もうすぐインク供給が自動で同色のもう一方のインクパックに切り替わりますので、切り替わる方のインクパックにインク残量が十分あることを確認してください。
- - SC-R5050L をお使いのときは、インク残量が限界値以下になると、インク供給が自動で同色のもう一方のインクパックに切り替わります。
- インクパックのかくはん時期です。インクユニットの LED ランプが青色点滅しているときはイン
   クパックトレイを引き出してかくはんできます。青色点灯時はインクパックトレイは引き出さないでください。
- SC-R5050Lをお使いのときのみ表示されます。
  - インクパックがセットされていないインクパックトレイをインクユニットに取り付けています。 インクユニットが故障するおそれがありますので、早急にインクパックをセットしてください。
- $\mathbf{\tilde{A}}$
- SC-R5050Lをお使いのときのみ表示されます。
   インクユニットの全てのロックスイッチがロックされていることを確認して画面の指示に従ってください。

↗↓ クリーニングインクパックが装着されています。



#### 廃インクボトルの状態

廃インクボトルの空き容量の目安を示しています。空き容量が少なくなるとバーが低くなります。バーの下のアルファベットは廃インクボトルの識別略号です。略号の意味は以下の通りです。





: オプティマイザー (OP) 用廃インクボトル

廃インクボトルの状態により、以下の通りバーの部分の表示が変わります。

|∶ 廃インクボトルがもう少しで満杯になります。新しい廃インクボトルの準備が必要です。



#### ワイパーユニットの状態

ワイパーユニットの残量の目安を示しています。残量が少なくなるとバーが低くなります。

|∶ ワイパーユニットの残量が少ないため、新しいワイパーユニットの準備が必要です。

#### 6 ヒーター温度

各ヒーターの設定している温度が表示されています。左からプリヒーター、プラテンヒーター、硬化ヒーターの順です。各ヒーターの温度状態により数値の下のアイコンが以下の通り変わります。

:	加熱中です。

### 💟 🏽 冷却中です。

#### ❻ 予熱開始/解除

各ヒーターはジョブが送られると加熱を開始し、全てのヒーターが設定温度に達すると印刷を開始します。 [予熱開始]を押すと各ヒーターは予熱を開始して、プリヒーターとプラテンヒーターは常時設定温度を維持しま

す。硬化ヒーターは待機時温度を維持します。

事前に予熱状態にしていると、ジョブが送られたときに短時間で印刷を開始できます。

このエリアを押すたびに、全ヒーターの予熱の開始と解除が行えます。なお、設定メニューの[ヒーターオフ移行 時間設定]で設定している時間が経過すると全てのヒーターがオフになります。印刷ジョブが送られると加熱を開 始しますが、必要に応じて[予熱開始]を押してください。

また、設定メニューの[ヒーター温度]の[ヒーター]を[オフ]に設定しているときは、[予熱開始]を押しても 無効となり予熱は開始されません。ジョブが送られても[オフ]に設定しているヒーターは過熱しません。[ヒー ター]の設定は各ヒーターごとに設定できます。

#### 0 プラテンギャップ

現在のメディア情報(③)のプラテンギャップの設定値が表示されます。このエリアを押すと設定画面が表示され 値を変更できます。

#### ③保守/定期クリーニングの実施時期予告

保守/定期クリーニングが実施されるまでの残りの印刷時間が表示されます。

ジョブの印刷時間を予測し、表示されている時間より長い印刷時間になるときは印刷開始前に自動でプリントヘッドのクリーニングが実施されます。

必要に応じてこのエリアを押して任意にプリントヘッドのクリーニングが行えます。

なお、印刷中のプリントヘッドの周辺温度やインク吐出状態によっては、プリントヘッドを保護するために実施時 期が早まることがあります。

また、電源を入れ直すと予告表示にかかわらず保守クリーニングが実施されることがあります。

#### 

警告通知があるときは、 (か)のように右肩に (1)が付きます。このエリアを押して表示される画面で [メッセージー 覧]を押すと、警告通知の一覧画面が表示されます。一覧で各項目を押すと、対処方法や詳細情報を確認できます。 警告に応じて対処したものは、一覧から消去されます。

#### 🔟 🎆(環境温度・湿度)

現在の温度・湿度が表示されます。このエリアを押すと、本機の使用環境温度・湿度の範囲を確認できます。適切 な環境条件下で使用しないと正しく印刷できないことがあります。

#### ① 🛃 / 📉 (接続状態切り替え)

本機とコンピューターの接続状態がオンかオフを以下の通りアイコンで示します。



接続オフ

このエリアを押すたびに接続オン/接続オフが切り替わります。

例えば、プリントヘッド周辺の清掃を行った後でノズルチェックパターンを印刷したり、プリントヘッドのクリー ニングをしたりと、いくつかのメンテナンス作業を続けて行いたいときなどは、各作業の合間にジョブが受け付け られるのを防ぐために、事前に接続オフにしてからメンテナンス作業を行うと効率よく作業を完了できます。 なお、本機の動作状態によっては切り替えられないときがあります。この場合はアイコンの色がグレーに変わって (グレーアウト)機能が無効なことを示します。

#### 12 🖻 (画面切り替え)

このエリアを押すたびに、ホーム画面と始動時調整画面が切り替わります。

#### 13 🔅 (内部照明)

内部照明の点灯、消灯を切り替えます。内部照明がついているときに、このエリアを押すと消灯します。消えているときに押すと点灯します。

なお、本機の動作状態によっては点灯/消灯できないことがあります。この場合はアイコンの色がグレーに変わって (グレーアウト)機能が無効なことを示します。

#### ⑭ 🖂(カット位置にメディア送り)

現在選択している登録メディアの設定によっては、印刷完了後の印刷終端がプラテン上にあります。 印刷終端をカット位置まで送りたいときは、このエリアを押してカット位置まで送ることができます。なお、印刷 終端がカット位置にある状態でカット位置まで送る操作をすると、プラテン上の印刷開始位置がカット位置まで送 られます。

#### 始動時調整画面

以下では、ホーム画面と異なる部分のみを説明します。各調整は、印刷途中でも値を変更できます。調整した結果は現在 選択しているメディア設定に登録されます。



#### ● 乾燥時間の調整

[乾燥動作]が[乾燥時間設定に従う]に設定されているときには、現在選択している登録メディア番号の選択されているパスモードに設定されている[乾燥時間]の設定値が表示されます。以下を押して値を直接変更できます。

🔋 🗄 表示時間より短くしたいとき

▶ : 表示時間より長くしたいとき

#### 2 プラテンギャップの調整

現在のメディア設定のプラテンギャップの設定値が表示されます。設定値を変更したいときは、このエリアを押し て変更します。

#### ❸ メディア送り補正

印刷途中でバンディングを補正したいときは、このエリアを押してメディア送り補正を行います。 メディア送り量が少なすぎるとブラックバンディング(濃い色のスジ)が発生しますので、+方向に補正します。 逆にメディア送り量が多すぎるとホワイトバンディング(白または薄い色のスジ)が発生しますので-方向に補正し ます。値は送り量の何%+または-に補正しているかを表しています。

#### ● ヒーター温度の調整

を押すとプリヒーター、プラテンヒーター、硬化ヒーターの設定温度を変更できます。セットしている メディアや現在の印刷パス数によっては硬化ヒーターの温度が低いとインクが硬化されず巻き取り時にメディア裏 面がインクで汚れる原因となります。逆に高すぎるとメディアの縮み、波打ちの原因となります。プラテンヒーター の温度を上げすぎると、ノズルの目詰まりが発生することがあります。温度を変更する際は、適切な温度になるよ うに調整してください。

#### ❺ 予熱開始/解除

各ヒーターはジョブが送られると加熱を開始し、全てのヒーターが設定温度に達すると印刷を開始します。

[予熱開始]を押すと各ヒーターは予熱を開始して、プリヒーターとプラテンヒーターは常時設定温度を維持します。硬化ヒーターは待機時温度を維持します。

事前に予熱状態にしていると、ジョブが送られたときに短時間で印刷を開始できます。

このエリアを押すたびに、全ヒーターの予熱の開始と解除が行えます。なお、設定メニューの[ヒーターオフ移行 時間設定]で設定している時間が経過すると全てのヒーターがオフになります。印刷ジョブが送られると加熱を開 始しますが、必要に応じて[予熱開始]を押してください。

また、設定メニューの[ヒーター温度]の[ヒーター]を[オフ]に設定しているときは、[予熱開始]を押しても 無効となり予熱は開始されません。ジョブが送られても[オフ]に設定しているヒーターは過熱しません。[ヒー ター]の設定は各ヒーターごとに設定できます。

# 操作方法

ホーム画面、始動時調整とも黒地のエリアは表示エリアで押しても反応しません。グレーのタイル状のエリアは操作エリ アで押すと画面が遷移したり値が変わったりします。

画面上部の各機能ボタンは、本機の動作状態によっては機能を実行できないときがあります。機能を実行できないとき は、アイコンの色がグレーに変わり(グレーアウト)ボタンを押しても反応しません。



操作エリアは、押して操作します。しかし、以下のようにスクロールバーが表示されているときは指を上下に動かして (スライド)画面をスクロールできます。スクロールはスクロールバー上下のアイコンを押して行うこともできます。



メッセージの画面などに以下の[操作方法を見る]ボタンがあるときは、このボタンを押して操作方法のガイドを見ることができます。



# シグナルランプの見方

本機の状態を3色のランプの点灯/点滅でお知らせします。ランプの色は上から順に赤、黄、緑です。赤や黄が点灯/点滅 しているときは、本機にエラーや警告が生じています。エラーや警告の内容は操作パネルの画面で確認できます。

ランプの状態			十巻の生命
赤	黄	緑	本儀の仏思
消灯	点滅	消灯	起動/停止動作中
消灯	消灯	点灯	待機中(印刷待ち状態)
消灯	消灯	点滅	印刷中
消灯	点灯	点灯/点滅	消耗品の交換時期が間近
消灯	点灯	消灯	印刷開始不可
点灯	消灯	消灯	エラー状態 エラーの内容は、画面で確認してください。
点滅	消灯	消灯	解除できないエラー状態 画面のメッセージを確認して、エプソンソリューションコールセンターに 連絡してください。 エプソンソリューションコールセンターの連絡先 ∠☞「お問い合わせ先」 133 ページ
消灯	点滅	消灯	メンテナンス作業中
消灯	点灯	点灯	ポーズ中(印刷停止中)
消灯	点灯	点滅	ポーズ中(印刷中)
消灯	点灯	消灯	接続オフ(ジョブ受付不可)

# 使用・保管時のご注意

# 設置スペース

排紙や消耗品の交換を支障なく行うために、最小限、以下のスペースを確保して物などを置かないでください。 本機の外形寸法は、「仕様一覧」をご覧ください。 ∠☞「仕様一覧」129ページ



# 使用時のご注意

本機を使用する際は、故障や誤動作、印刷品質低下の原 因となりますので、以下の点に注意してください。

- プリントヘッドの目詰まりを防ぐため、本機の電源は常時入れておくことをお勧めします。
   電源を切るときは、1週間に1度は電源を入れてください。
- 「仕様一覧」に記載の温度・湿度範囲を守って使用して
   ください。∠⑦「仕様一覧」129 ページ

ただし、上記の条件を満たしていても使用するメディア の環境条件を満たしていないと、正しく印刷できないこ とがあります。必ずメディアの環境条件も満たした場所 で使用してください。詳しくは、メディアのマニュアル をご覧ください。

また、乾燥する地域やエアコンが稼動している環境、直 射日光が当たる場所で使用するときは、乾燥に注意して 条件範囲内の湿度を保つようにしてください。

- ・送風機やエアコンなどの風が直接当たる場所、熱源のある場所での使用は避けてください。プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりが発生することがあります。
- 廃インクチューブを曲げたり、引っ張ったりしないでください。インクが本機の内部や周辺に漏れることがあります。
- ・使用頻度や推奨する時期に清掃や交換などのメンテナンスが必要です。メンテナンスを怠ると印刷品質劣化の原因となります。適切なメンテナンスをせずに使い続けると、プリントヘッドが損傷するおそれがあります。
   ∠了「定期清掃箇所と実施時期」67 ページ
- メディアが詰まったときやエラーが起こったまま電源を 切るとキャッピングされない(プリントヘッドが右端に 位置しない)ことがあります。キャッピングとは、プリ ントヘッドの乾燥を防ぐために自動的にプリントヘッド にキャップ(蓋)をする機能です。この場合は、再度電 源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行 われます。
- 本機の電源が入っている状態で、電源プラグをコンセントから抜いたり、ブレーカーを落としたりしないでください。プリントヘッドがキャッピングされないことがあります。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- 印刷後一定時間が経つとプリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドのクリーニングが行われます。
   そのため、本機の電源が入っている状態では必ず廃インクボトルを装着してください。
- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外に もプリントヘッドのクリーニングなどのメンテナンス動 作でインクが消費されます。

# 使用しないときのご注意

本機を使用しないときは、以下の点に注意して保管して ください。保管状態が適切でないと、印刷再開時に正し く印刷できないことがあります。

本機を2週間以上使用しない(電源を切る)ときは、別売のクリーニングインクパックを使って、長期保管前メンテナンスを実施してください。そのまま放置すると、ヘッドの目詰まりが解消できなくなります。
 詳細は以下をご覧ください。
 「長期間保管するときの事前メンテナンス」92

ページ

長期保管前メンテナンスを行わずに長期間使用しないときは、1週間に1度は電源を入れてください。
 印刷しない期間が長くなると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。電源を入れ

ると起動後、自動でプリントヘッドのクリーニングが行われます。プリントヘッドのクリーニングを行うことで、プリントヘッドの目詰まりを防ぎ印刷品質を維持できます。プリントヘッドのクリーニングが終了するまで電源を切らないでください。

- 本機を長期間使用しなかったときは、印刷を再開する前 に必ずプリントヘッドの目詰まりの状態を確認してくだ さい。プリントヘッドに目詰まりが確認されたときは、 プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
   「ノズルチェックパターンの印刷方法」90ページ
- 本機を-15 ℃以下の環境で保管するときは、必ず設定メニューの[長期保管]を実施してください。実施せずに保管すると、プリントヘッドが故障するおそれがあります。

△⑦「長期間保管するときの事前メンテナンス」92 ページ

- プリントヘッドがキャッピングされている(プリント ヘッドが右端に位置している)ことを確認してから本機 を保管してください。キャッピングせずに長時間放置す ると、印刷不良の原因となります。

#### (参考)

キャッピングされていないときは、本機の電源を入れ、再度 切ってください。

- 全てのカバーを閉めて保管してください。また、長期間 使用しないときは、ホコリが入らないよう、静電気の発 生しにくい布やシートなどを掛けておくことをお勧めし ます。プリンターのノズルは大変小さいものです。その ため、目に見えない小さなホコリがプリントヘッドに付 着すると、目詰まりして正しく印刷できないことがあり ます。
- 本機を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な 状態で保管してください。

### インクパック取り扱い上のご注 意

インクパックは、良好な印刷品質を保つために、以下の 点に注意して取り扱ってください。

- 購入直後のインク初回充填では、プリントヘッドノズルの先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。交換用のインクパックをお早めにご準備ください。
- インクパックは、直射日光を避けて常温で保管してください。
- 良好な印刷品質を得るために、以下の期日のうち早いほうの期日までに使い切ることをお勧めします。
  - •インクパック個装箱に印刷された推奨使用期限
  - インクパックをインクユニットに装着した日から 1年
- インクパックを寒い所から暖かい所に移したときは、4
   時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクパックの IC チップには触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクユニットからインクパックを取り外した状態で放置しないでください。本機内部のインクが乾燥し、正常に印刷できなくなるおそれがあります。本機を使用しないときも、インクパックは全て装着した状態にしてください。
- インクパックは IC チップでインク残量などの情報を管理しているため、交換のメッセージの前に取り外しても再装着して使用できます。
- 使用途中で取り外したインクパックを保管するときは、
   事前に、付属のクリーニングキットのクリーニング棒で
   インク供給孔部に付着しているインクを吸着させてください。供給孔部のインクが乾燥すると、再装着して使用するときにインク漏れの原因となります。
   詳細な清掃方法は、以下をご覧ください。

△⑦「長期間保管するときの事前メンテナンス」92 ページ

また、インク供給孔部にホコリが付かないように保管し てください。インク供給孔内には弁があるため、蓋や栓 をする必要はありません。

- 取り外したインクパックはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インク が完全になくなる前に動作を停止するように設計されて おり、使用済みインクパック内にインクが残ります。

- インクパックに再生部品を使用している場合があります が、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクパックを分解または改造しないでください。正常 に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクパックを落とすなど、強い衝撃を与えないでください。インクパックからインクが漏れることがあります。

### インクユニット取り扱い上のご 注意

- 固定ワイヤーでインクユニットを本機の脚の正面と背面 にネジで固定してください。固定ワイヤーでつながず に、インクユニットを本機に接続した状態でインクユ ニットを動かすと、インクチューブが破損するおそれが あります。
- セットアップで接続した以降は、インクチューブコネク ターを取り外さないでください。不用意に取り外すとイ ンクが漏れるおそれがあります。

### メディア取り扱い・保管上のご 注意

メディアの取り扱いや保管の際は、以下の点にご注意ください。メディアの状態が悪いと、良好な印刷結果が得られません。

必ず各メディアのマニュアルも併せてご覧ください。

### 取り扱い・保管上のご注意

- •メディアを折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- メディアの印刷面には触れないでください。手の皮脂や 水分が印刷品質に影響します。
- メディアの端を持って取り扱ってください。また綿製の 手袋を着用することをお勧めします。
- メディアを濡らさないでください。
- 個装箱や個装袋は、メディアの保管時に使用しますの で、捨てないでください。
- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。

- 使用しないメディアは、本機から取り外し、巻き直して から梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管 してください。
- むき出しのままで直接メディアを床に置かないでください。

メディアは、巻き直してから梱包されていた個装袋に包 んで個装箱に入れて保管してください。



• 衣類にメディア表面を付けた状態で持ち運ばないでくだ さい。

本機にセットする直前まで、個装袋等に入れて取り扱っ てください。



メディアをむき出しのまま立てて保管しないでください。

メディア端部がめくれたり折れたりして印刷時にプリン トヘッドと接触して故障の原因となります。

 メディアを本機に長期間セットしたまま放置すると、メ ディア品質が低下するおそれがあります。

### 印刷後メディア取り扱い上のご注意

印刷後は、良好な印刷結果を長期間保持するために以下 の点に注意して適切に取り扱ってください。

- 印刷物をこすったり引っかいたりしないでください。こ すったり引っかいたりするとインクが剥がれることがあ ります。
- 印刷物の表面は触らないでください。インクが剥がれる ことがあります。
- 直射日光に当てないでください。
- 印刷後は、変色を防ぐためにメディアのマニュアルの指示に従って展示/保存してください。

# 添付ソフトウェアの紹介

本機には、以下の CD とソフトウェアパッケージが付属しています。

- ソフトウェアディスク
   収録されているソフトウェアの内容は、下表をご覧ください。
- Epson Edge Print(ソフトウェアパッケージ)
   Epson Edge Print は、わかりやすい操作で容易に使えるソフトウェア RIP です。
   インターネットを介してインストールします。インストール方法は、『セットアップガイド』(冊子)をご覧ください。

### 提供ソフトウェア

提供ソフトウェアは下表の通りです。

Windows 用は付属のソフトウェアディスクに収録されています。Mac やディスクドライブ非搭載のコンピューターをお 使いのときは http://epson.sn からインストールしてください。

各ソフトウェアの詳細は、各ソフトウェアのオンラインヘルプ、または『ネットワークガイド』(オンラインマニュアル) を参照してください。

#### 参考

プリンタードライバーは提供していません。印刷を行うにはソフトウェア RIP が必要です。本機には、エプソン製ソフトウェア RIP 「Epson Edge Print」が別 CD で付属しています。 エプソンのホームページでは、本機対応のプラグインソフトウェアなどを紹介しています。 https://www.epson.jp

ソフトウェア名称	。 1993年1月1日(1993年1月1日)(1993年1月1日)(1993年1月1日)(1993年1月1日)(1993年1月1日)(1993年1月1日)(1993年1月1日)(1993年1月1日)(1993年1月1日)(1
Epson Edge Dashboard*	インストール後は常駐ソフトとして働きます。Epson Edge Print に印刷設定ファイル(EMX ファイル)を引き渡したり更新したり、登録プリンターのステータスを通知したりします。 このほかに対応するエプソンプリンターに対して以下の管理が行えます。
	• インターネットでエプソンが提供する、以下の様々な情報をスムーズに取得いただけます。
	• 印刷設定ファイル(EMX ファイル)
	<ul> <li>プリンターファームウェアの更新情報 (Epson Edge Dashboard から簡単にファームウェアの アップデートが行えます)</li> </ul>
	<ul> <li>・付属のソフトウェアディスクやセットアップナビからインストールしたソフトウェアとマニュアルの更新情報(更新情報が届いたら EPSON Software Updater を起動して、簡単にアップデートが行えます。)</li> </ul>
	• エプソンからのお知らせ
	<ul> <li>Epson Edge Dashboard をインストールしたコンピューターとネットワークや USB 接続しているプリンターの状態を監視します。</li> </ul>
	<ul> <li>コンピューターから簡単にメディア設定値の設定や変更をしてプリンターに書き出せます。</li> </ul>
	<ul> <li>∠☞「起動方法」28 ページ</li> <li>∠☞「終了方法」30 ページ</li> </ul>
EPSON Software Updater	インターネット上に新しいソフトウェアや更新情報があるか確認してインストールするソフトウェア です。本機のマニュアルや Epson Edge Dashboard、Epson Edge Print もアップデートできます。
Epson 通信ドライバー (Windows のみ)	Epson Edge Dashboard、Epson Edge Print 使用時やコンピューターと本機を USB 接続して使用する ときは、Epson 通信ドライバーが必要です。必ずインストールしてください。
EpsonNet Config SE	コンピューターから本機のネットワークに関する各種設定を行うソフトウェアです。キーボードを 使ってアドレスや名称を入力できるので便利です。 インストールを行うとマニュアルも一緒にインストールされます。

\*インターネットからソフトウェアをダウンロードしてインストールします。コンピューターをインターネットに接続してインストー ルしてください。

# 内蔵ソフトウェア

本機にあらかじめ内蔵されているソフトウェアです。ネットワーク経由で Web ブラウザーから起動して使用します。

ソフトウェア名称機能	機能
Web Config	ネットワーク管理者向けのソフトウェアです。 ネットワークセキュリティーの設定は Web Config から行います。本機のエラーなどをお知らせする メール通知機能もあります。 _͡͡͡ઝ 「Web Config の使い方」39 ページ

# Epson Edge Dashboard の使い方

ここでは、Epson Edge Dashboard の基本的な使い方を説 明します。ただし付属のソフトウェアは、随時バージョ ンアップを行い利便性の向上や機能強化をしています。 最新の詳細情報は、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

### 起動方法

Epson Edge Dashboard は Web アプリケーションです。



次のどちらかの方法で起動します。

#### Windows

 デスクトップのタスクバーにある[Epson Edge Dashboard]アイコンをクリックして[Epson Edge Dashboard を開く]を選択します。



 [スタート] - [すべてのプログラム](または [プ ログラム]) - [Epson Software] - [Epson Edge Dashboard]の順にクリックします。

#### Мас

 デスクトップのメニューバーにある[Epson Edge Dashboard]アイコンをクリックして[Epson Edge Dashboard を開く]を選択します。



#### Linux

[Applications] - [Other] - [Epson Edge Dashboard] の順にクリックします。



**Epson Edge Dashboard** が起動します。

### 本機の登録

Epson Edge Dashboard は登録したプリンターに対して監視・管理やメディア設定のコピーができます。 Windows でお使いのときは、本機が自動登録されるので、 Epson Edge Dashboard を起動後すぐに監視・管理を行え ます。自動登録されないときは、以下の条件で本機を使 用しているか確認して手動で登録してください。

- 本機に付属の通信ドライバーがコンピューターにインス トールされている
- •コンピューターと本機が接続されている
- •本機が使用できる状態になっている

Mac、Linux でお使いのときは自動登録されません。Epson Edge Dashboard を初めて起動したときはプリンターの登 録画面が表示されるので手動で登録してください。

#### 手動登録の手順

プリンターリストに表示されているプリンターを 確認します。

#### Windows

目的のプリンターがプリンターリストにあることを 確認します。必要に応じて[追加検索]をクリック してください。クリックすると、登録可能なプリン ターを検索してプリンターリストに追加します。

#### Mac/Linux

コンピューターとプリンターを USB で接続しているとき

[追加検索] をクリックするとプリンターがリス トアップされます。

コンピューターとプリンターをネットワークで接続しているとき

[検索オプション] をクリックしてネットワーク 上のプリンターの IP アドレスを入力し、 + をク リックします。その後、[追加検索] をクリックす ると目的のプリンターがリストアップされます。

- 2 登録するプリンターの [プリンター名] の横に✔ を付けます。
- 3 【適用】をクリックします。 プリンターリストへの変更が確定します。

# 本機の状態の確認と管理



2

ホーム画面で状態を確認したいプリンターの囲みの部分をクリックします。

=	Epson Edge Dashboard	8. (?)
۵-* 🖍		
↓ お知らせ	△ 重要なお知らせ	
全て 正常 エラー 印刷中 その他	全て	マ 検索
待槻中		
1 ② EPSON SC-R5000 Series Comm Driver モデル為: SC-R5000 Series		

[プリンター状態] タブ(①)が選択されていることを確認します。

プリンターの管理画面が表示されます。消耗品の状態アイコンの見方は本機の操作パネルの画面のアイコンと同様です。

本ソフトウェアに複数台のプリンターを登録しているときは、登録プリンターリスト(2)で監視対象のプリンター を切り替えて確認できます。

いくつかのメンテナンス機能は、本ソフトウェアから画面下のボタン(③)をクリックして実行できます。実行される内容は本機の設定メニューから実行するのと同じです。



# 終了方法

Web ブラウザーを終了します。ただし、Epson Edge Dashboard は常駐アプリケーションですので動作は終了しません。

# Epson Edge Print の使い方

ここでは、Epson Edge Printの基本的な使い方を説明します。ただし付属のソフトウェアは、随時バージョンアップを行い利便性の向上や機能強化をしています。最新の詳細情報は、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

### メイン画面の構成

Epson Edge Print を起動すると、以下のメイン画面が表示されます。 メイン画面の構成と機能は以下の通りです。



	部位名称	機能
0	メニューバー	各メニューから操作や設定が行えます。 タイトル行の ヘ ↓をクリックするとメニューバーを非表示/再表示できます。
0	ジョブツールバー	ジョブリスト/印刷済みジョブリスト (④) で選択したジョブに対して以下の操作が行えま す。 □ :ジョブリストに印刷データを選択して追加します。 □ :選択した複数のジョブから1つのネストジョブを作成します。 ネストジョブを選択すると、□ : が □ : に切り替わりネスト解除ができます。 □ : 選択したジョブをリストから削除します。 : 選択したジョブを見ていたがら削除します。 : 選択したジョブを RIP 処理のみを行います。 : 選択したジョブを RIP しながら印刷します。RIP 済みのジョブを選択したときは、印刷 のみを行います。 ※ :実行中の RIP 処理や印刷を中止します。 Ⅱ / ↓ :選択したジョブを保留ジョブにします。保留ジョブは、自動印刷切り替えボタン (⑤) を ○ ○ にして自動印刷にしたときの印刷対象から外れます。 保留中のジョブを選択すると、□ が、↓トに切り替わり、保留を解除できます。自動印刷時 に保留を解除すると待機ジョブに戻り順番の最後に印刷されます。

#### ご使用の前に

	部位名称	機能
8	リスト切り替えボタン	ジョブリスト/印刷済みジョブリストを切り替えます。 現在選択されているリスト名が枠囲みされています。
4	ジョブリスト/印刷済みジョ ブリスト	ジョブリストには、印刷待ちか印刷中のジョブのサムネイルや元データ名、ステータスなど が表示されます。印刷が完了したジョブは、自動で印刷済みジョブリストに移行します。
5	プレビューエリア	ジョブリスト(④) で選択したジョブのプレビューを確認できます。 白い部分がメディアを表しています。メディア幅は、ジョブ設定メニューの ≔(基本設 定) - [メディアサイズ]の設定に応じて変わります。メディアの左右端から破線までの間隔 は、余白です。 プレビュー画像をドラッグして印刷位置を変えることもできます。 プレビューエリア下方の Q ♀ をクリックするとプレビューエリアの表示を縮小/拡大でき ます。
6	プリンター切り替えタブ	本ソフトウェアに登録しているプリンター名とプリンターステータスが表示されています。 タブをクリックして操作対象のプリンターを切り替えます。白色のタブが、現在操作対象に なっているプリンターです。 ステータスアイコンの意味は、次の通りです。 ジ 印刷可能状態(待機中)です。 ジ 印刷中です。 ▲ 警告等が発生しています。 ジ エラーが発生しています。 ジ エラーが発生しています。 ン ブリントヘッドのクリーニング、パネル操作など印刷以外で動作中です。 ① : 電源が入っていない、または接続されていません。
0	ジョブ設定メニュー・設定エ リア	ジョブリスト(④) で選択した待機中ジョブの印刷やレイアウト、入出力プロファイル等の 設定を行います。 右側のアイコンがジョブ設定メニューです。選択した項目に応じて設定エリアの内容が変わ ります。
8	自動印刷切り替えボタン	ボタンをクリックするたびに ON/OFF が切り替わります。 ● ON に設定していると、ジョブリスト (④) に印刷データを追加するだけで順次印刷を 開始します。ジョブリストに待機中のジョブがあるときは、待機中ジョブも順次印刷されま す。 ● OFF に設定していると、ジョブリストに印刷データを追加後にジョブを選択して印刷を 実行するまで印刷されません。 ジョブを複数まとめてネストや RIP してから印刷するときは、 ● OFF に設定してネストや RIP 作業を行ってから ■ ON に変更します。

### 使用メディアに適切な設定で印 刷する(EMX を使った印刷)

お使いのメディアに適切に印刷するためには、使用メディ アに適したメディア設定値とプリント情報を本機と Epson Edge Print に登録する必要があります。

これは、メディアにはそれぞれ独自に特徴があるからで す。例えば、多量にインクが必要なもの、乾燥に時間が かかるものなどです。メディアに合った設定で印刷しな いと、満足のいく印刷結果になりません。

しかし、複数の設定項目の最適値を探り使用メディアに 最適な印刷ができるように設定するのは、煩雑で時間も 手間もかかり大変です。

ここでは、エプソンが無償で提供する印刷設定ファイル (EMX ファイル)を使ってエキスパートが一から設定し て実現していた印刷品質で簡単に印刷する方法を説明し ます。

#### 印刷の準備

#### 動作環境の確認

以下の点を確認してください。

- 本機と Epson Edge Print が正しく接続され、電源が入っている。
- RIP サーバー(Epson Edge Print がインストールされて いるコンピューター)がインターネットに接続してい る。
- Epson Edge Print が起動している。
- •本機が Epson Edge Print に登録されている。
- •本機にメディアがセットされ印刷可能状態になっている。

#### 印刷データの準備

Epson Edge Print に対応したデータ形式の印刷データを準備します。

対応データ形式の詳細は、Epson Edge Print のヘルプをご 覧ください。

- 一般的には、次の理由から PDF をお勧めします。
- 画像のリンク切れやレイアウト崩れがない。
- 文字のアウトライン化が不要。
- 画像処理ソフトのバージョンが異なっても表示に違いがない。

### EMX ファイルの準備

EMX ファイルは、市販メディアに適切に印刷するのに必要な以下の情報を1つにまとめたメディア別の印刷設定ファイルです。



#### プリント情報

メディアの ICC プロファイルやパス数、解像度など Epson Edge Print に登録する設定値です。

#### メディア設定値

お使いのメディアに適したヒーター温度やプラテンギャッ プ、搬送テンションなど本機の登録メディア管理に登録 する設定値です。

ここでは、Epson Edge Print で EMX ファイルを取得して 登録する手順を説明します。

EMX ファイルを取得するには、RIP サーバーがインター ネットに接続している必要があります。

 リールメニュー - 【プリセット管理】 - □ (プ リント情報の管理)の順にクリックします。

プリント情報の管理画面に切り替わります。

- 2 十 (追加)をクリックします。 プリント情報追加ウィザードが始まります。
- 3 [EMX ファイルを取得して追加]を選択して [次 へ] をクリックします。

エプソンが無償で提供する EMX ファイルの一覧が表示されます。

4 お使いのメディアに対応する EMX ファイルを選 択します。

EMX ファイルを1つ選択します。 EMX ファイルは、 一度に複数を選択できません。 すでに取得した EMX ファイルは、グレーアウトして いて選択できません。 [状況] に [更新あり] と表示されているものは、 取得後に EMX ファイルが更新されたことを示してい ます。

[更新あり] と表示された EMX ファイルを選択して 取得すると、取得済のファイルに上書きされます。

#### [次へ] をクリックします。

5

7

取得した EMX ファイルのメディア設定値を本機にコ ピーできます。コピーするときは、[プリンターに メディア設定値をコピーする] にチェックを付けて 手順 6 に進みます。

コピーしないときは、手順7に進みます。

#### 6 EMX ファイル内のメディア設定値のコピー先を 選択して [実行] をクリックします。

選択しているプリンターに登録されている登録メ ディア番号(1~50)が表示されますので、手順4 で取得した EMX ファイル内のメディア設定値のコ ピー先(登録メディア番号)を指定します。 空欄の番号を選択すると追加されます。既に登録済 みの番号を選択すると上書きされます。

#### [完了] をクリックします。

取得と登録が行われます。

登録が完了すると、プリント情報リストに登録され たプリント情報が追加されます。 プリント情報は、メディア名称で識別します。



メディア名称の左の ✓ は、有効になっていること を示しています。有効なプリント情報は、ジョブ設 定メニューの Ⅲ (基本設定)の [メディア名] で 選択できるようになります。[メディア名] に表示 される項目が多くなりすぎて選択しにくいときは、 この画面で不要なプリント情報を選択して ✓ (無 効化)をクリックします。メディア名称の左の ✓ が消えて無効なプリント情報になります。 取得したプリント情報を元に設定をカスタマイズしたり、 新たにプリント情報を作成したりできます。 プリント情報の編集や追加の詳細は、Epson Edge Printの ヘルプをご覧ください。

#### 本機の準備

取得した EMX ファイルのメディア設定値を本機にコピー した後は、本機の設定メニューから印刷調整を行います。 印刷調整を行うと、お使いのメディアやプリンターの個 体差を補正してお使いの組み合わせ(メディアとプリン ター)で最適な印刷ができるようにメディア設定値が最 適化されます。

印刷調整をしないと、印刷結果にバンディングや粒状感 が生じることがあります。

|実際に使用するメディアを本機にセットします。

メディアのセットが終了すると、操作パネルの画面 にセットしたメディアの情報の設定ウィンドウが表 示されます。

2 「EMX ファイルの準備」の手順 6 で選択した番 号を選択します。

メディア情報の設定が完了するとホーム画面が表示 されます。

指定した登録メディア番号が表示されたこと、[印 刷できます。]と表示されていることを確認します。



3 設定メニューの[印刷調整]を実行します。
詳細な手順は、以下をご覧ください。
∠⑦「メディア設定値の最適化(一括自動調整)」

55 ページ

### 印刷の手順

2

|ジョブツールバーの<sub>□</sub>+ (追加)をクリックして |印刷データをジョブリストに追加します。 または、ジョブリスト上に印刷データファイルを ドラッグ&ドロップします。

追加した印刷データのサムネイルやデータ名がジョ ブリストに表示されます。



クイックセットは、印刷ジョブの設定一式を保存した もので、この設定に従ってジョブが生成されます。 クイックセットの詳細は、Epson Edge Print のヘルプを ご覧ください。

ジョブリストで印刷するジョブを選択します。 プレビューエリアに印刷画像が表示されます。

設定エリアが基本設定に切り替わりメディアサイ ズ、メディア名(プリント情報)、印刷品質(解像 度・パス数)などを設定できます。 詳細は Epson Edge Print のヘルプをご覧ください。

4 ジョブツールバーの 🖶 (印刷)をクリックして 印刷を開始します。

#### 容量が大きなものを印刷するとき

お使いの RIP サーバーの性能にもよりますが、長尺 やネストジョブなど容量が大きなものは、印刷の途 中でプリントヘッドが止まったり動いたりすること があります。このようなときは、RIP 処理をしてか ら印刷することをお勧めします。 詳細は Epson Edge Print のヘルプをご覧ください。 順番を決めてまとめて印刷したいとき

ジョブリストに複数のジョブがあるときは、印刷す る順番を決めてまとめて印刷を指定できます。 まとめて印刷を指定したときは、印刷順にジョブリ ストを並び替えることができます。 詳細は Epson Edge Print のヘルプをご覧ください。

印刷中は、ジョブリストの [ステータス] 欄に [印 刷中] と表示されます。また、プレビューエリアに 印刷の残り時間の目安が表示されます。



印刷が完了したジョブは、自動で印刷済みジョブリ ストに移行します。 印刷済みジョブリストの使い方の詳細は Epson Edge Print のヘルプをご覧ください。

ジョブの拡大/縮小印刷、画像の一部分のみ印刷、メディ ア幅よりも大きな画像を印刷するには、ジョブ設定メ ニューで行います。

詳細は Epson Edge Print のヘルプをご覧ください。

### 印刷の中止

印刷途中で印刷をやめたいときは、以下の手順で中止します。

 ジョブリストで印刷を中止するジョブを選択して ジョブツールバーの×(中止)をクリックしま す。
 または、印刷を中止するジョブ名上で右クリック メニューを表示して[中止]を選択します。

2 確認画面が表示されたら [はい] をクリックしま す。

# 大きな画像を分割して印刷する (タイリング)

ここでは、Epson Edge Print の代表的な機能の説明をします。

印刷するメディアの幅よりも大きな画像を印刷するとき は、メディアに印刷できる大きさで画像をいくつかに分 割して印刷できます。

印刷後に貼り合わせて1枚の画像にするために、のり代 を付加することもできます。

以降で画像を分割する手順を説明します。

### 画像の分割方法



4

ジョブリストで分割するジョブを選択します。

2 ジョブ設定メニューで 🖪 (分割印刷)をクリッ クします。

設定エリアが分割印刷の設定に変わります。

3 [設定を有効にする] にチェックを付けます。 設定項目が有効になります。

[分割設定]で分割する大きさを設定します。 分割した一つ一つの画像を「タイル」と呼びます。 分割する個数で設定するときは、[タイル数で設定] を選択します。 タイルのサイズを指定して分割するときは、[タイ ルサイズで設定]を選択します。 タイル数で設定するときは、手順5に進みます。 タイルサイズで設定するときは、手順7に進みま す。 5 [分割数] でいくつに分割するのか設定します。 例:水平に3分割



例:水平・垂直とも2分割



6

分割したタイルのサイズを微調整できます。

手順5の水平3分割の例で目の位置で分割され貼り 合わせが生じるのを回避したいときなどは、以下の 手順で左上のタイルを選択してタイルサイズを調整 します。

- マウスカーソルで対象のタイルをクリックする か [サイズ指定するタイルの位置] で対象のタ イルの位置を指定します。 調整対象のタイルが水色の枠で示されます。
- 水色の枠線をドラッグするか、[タイルサイズ] で値を入力してサイズを調整します。



手順8に進み、のり代の設定をします。



[タイルサイズで設定]で分割サイズを設定しま す。

例:A2 サイズに設定



例:数値で設定で幅 1000 mm、高さ 700 mm に設 定



# 8

[タイルの印刷順] でタイルを印刷する順番を設 定します。

[タイルの印刷順]を選択して 😡 をクリックする と、プレビューエリアの各タイルに印刷順を表す番 号が表示されます。



# 9 [のり代設定] で貼り合わせ用ののり代を設定します。

- [のり代を付ける位置] でのり代をどこに設定 するかを設定します。
- ② [のり代幅] でのり代の横幅を設定します。

例:[のり代幅]10 mm、[のり代を付ける位置]左 側



画像とのり代の境界線を印刷したいときは、手順 10 に進みます。

画像とのり代の境界線を印刷しないときは、手順 11 に進みます。

10

[のり代線印刷] で、[画像上と余白に印刷する] または [余白だけに印刷する] を選択します。

画像とのり代の境界線が印刷され、貼り合わせの目 印として使えます。

[のり代線] で境界線の太さ、色、濃度を変更して 線がわかりやすくなるように調整できます。[破線 にする] にチェックを付けると、境界線を実線から 破線に変更できます。
例: [画像上と余白に印刷する] に設定 11 •• 1000 1500 2000 1000 例:[余白だけに印刷する] に設定 \*\* C 200 400 600 800 1000 1000 1200 1400 2 1600 0081 2000 2200



例: 🚺 (ジョブ情報) 選択時



## 参考

ジョブ設定メニューで 🚺 (レイアウト設定)をクリッ クすると、タイルの配置を変更できます。 例えば、縦一列に並んでいるタイルをメディアの幅に 合わせて横に並べて印刷すると、メディアの無駄を省 くことができます。 ただし、タイルの配置によっては、貼り合わせ時につ なぎ目に色差が生じることがあります。

## 特定のタイルを印刷しないとき

[分割印刷] 設定で画像を分割後、特定のタイルを印刷 しないときは、以下の手順で印刷を解除できます。

- 印刷しないタイル上で右クリックメニューを表示 します。
- 2 [印刷する] をクリックしてチェックを外しま す。

[印刷する] のチェックを外したタイルにはアイコ ンが表示されます。

印刷対象に戻したいときは、チェックを付けます。

### 参考

タイル上の右クリックメニューで、[全ての選択を解除] を選 択すると、全てのタイルが印刷対象外になります。 1つのタイルだけを印刷したいときは、印刷したいタイル上 の右クリックメニューで [全ての選択を解除] を選択してか ら、[印刷する] にチェックを付けます。

## つなぎ目の色ズレが目立つとき

貼り合わせ時につなぎ目の色ズレが目立つときは、[分割 印刷] 設定の[偶数タイルを180度回転する]のチェッ クが外れていないかを確認してください。

チェックを付けると、タイルが交互に上下反転状態で印 刷され、色ズレが目立たなくなります。



また、本機の設定メニューで [プリントヘッド暖機動作] を [オン] に設定すると色ズレが改善されます。 ∠3 「登録メディア管理の項目」107 ページ

# EPSON Software Updater の使い方



以下の状態になっていることを確認します。

コンピューターがインターネットに接続されている。

•本機とコンピューターが通信できている。

EPSON Software Updater を起動します。

### Windows 8.1/Windows 8

検索チャームでソフトウェア名を入力して表示され たアイコンを選択します。

### Windows 8.1/Windows 8 以外

スタートボタンをクリックして、[すべてのプログ ラム](または [プログラム])- [Epson Software]-[EPSON Software Updater]の順に選択 します。

### Mac OS X

2

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater]の順に選択 します。

## 参考

Windows では、デスクトップのタスクバーにあるプリ ンターアイコンをクリックして、[ソフトウェアアップ デート]を選択しても起動できます。



以降は画面の指示に従ってください。

## !重要

更新中は、コンピューターや本機の電源を切らないで ください。

一覧に表示されないソフトウェアは EPSON Software Updater では更新できません。エプソンのホームページで最新版のソ フトウェアを確認してください。 bttps://www.epson.ip	Web Config の使い方 <sup>起動方法や機能の概要を説明します。</sup>
アップデートの通知を受け取る	<b>起動方法</b> 本機と同一のネットワークに接続しているコンピューター で記動します。
1 EPSON Software Updater を起動します。	1 本機の IP アドレスを確認します。
2 【確認の間隔設定】をクリックします。	印刷可能な状態であることを確認します。 この「メニュー」を押して「本体設定」- [ネット ワーク設定] - [有線接続状態]の順に選択します。
3 本機の [間隔] の欄で更新の確認を行う間隔を選択して [OK] をクリックします。	2 本機とネットワークで接続されているコンピュー ターで Web ブラウザーを起動します。
	3 Web ブラウザーのアドレスバーに本機の IP アド レスを入力して、【Enter】または【Return】 キーを押します。
	=====================================

書式: IPv4: http://本機の IP アドレス/ IPv6: http://[本機の IP アドレス]/ 例: IPv4: http://192.168.100.201/ IPv6: http://[2001:db8::1000:1]/

## 終了方法

Web ブラウザーを終了します。

# ソフトウェアの削除

### !重要

- 「コンピューターの管理者」アカウント(管理者権限 のあるユーザー)でログオンしてください。
- •管理者のパスワードまたは確認を求められたときは、 パスワードを入力して操作を続行してください。
- ほかのアプリケーションソフトを起動しているとき は終了してください。

#### Windows

Epson Edge Dashboard、Epson 通信ドライバーを例に削 除方法を説明します。



本機の電源を切り、コンピューターと接続してい るケーブルを外します。

- 2 ソフトウェアをインストールしているコンピュー ターで[コントロールパネル]の[プログラ ム]-[プログラムのアンインストール]をクリッ クします。
- 3 削除するソフトウェアを選択して [アンインス トールと変更](または [変更と削除])をクリッ クします。

以下を選択すると、Epson 通信ドライバーを削除で きます。XXXXX には、型番の数字が入ります。

• EPSON SC-RXXXXX Series Comm Driver プリン ターアンインストール

[Epson Edge Dashboard] を選択すると、Epson Edge Dashboard を削除できます。



5 この後は、画面の指示に従ってください。 削除を確認するメッセージが表示されたら [はい] をクリックします。

Epson 通信ドライバーを再インストールするときは、コン ピューターを再起動してください。

#### Mac

Epson Edge Dashboard の削除方法を説明します。

- 1 【Epson Edge Dashboard】を終了します。
- 2 [アプリケーション] [Epson Software] -[Epson Edge Dashboard] - [Epson Edge Dashboard アンインストーラー] をダブルク リックします。

以降は画面の指示に従ってください。

基本の操作

## 適切に印刷するための作業 の流れ

以下の流れに従って作業していただくと、お使いのメディ アに適切に印刷できます。

## 1. 本機にメディア設定値を、RIP にプリント 情報を登録する

お使いのメディアの特徴に応じたメディア設定値を本機に、 プリント情報を RIP に登録します。

エプソンは、主要な市販メディア別にメディア設定値とプリ ント情報を1つにまとめたファイル(EMX ファイル)を提供 しています。

本機に付属のソフトウェア RIP「Epson Edge Print」を使うと 以下の作業をウィザード形式で簡単に行えます。

- EMX ファイルのダウンロード
- プリント情報を Epson Edge Print に自動登録
- メディア設定値を本機に登録

詳細は、以下をご覧ください。 ∠ ⑦「使用メディアに適切な設定で印刷する(EMX を使った 印刷)」32ページ

## 2.3時間を超える印刷長のジョブは RIP で 3 時間以内になるように設定する

本機は、3時間以上続けて印刷できません。3時間以内で印 刷できる印刷長は RIP の印刷品質で設定したパス数により異 なります。

パス数別の印刷長は以下をご覧ください。また、3時間以内 に収まるジョブにする方法も以下をご覧ください。 △ 「パス数別の印刷長とジョブの作り方」126ペー



### 3. 本機にメディアをセットしてメディア設定 をする

メディアをセットして1.でメディア設定値を登録した登録メ ディアの番号を選択したりメディア長さを入力したりします。 ∠중 「メディアのセット方法」 42ページ ∠☞ 「セットしたメディアの設定」 48 ページ



4. 自動巻取りユニットにメディアを取り付け る

メディアを巻き取りながら印刷するときは、自動巻取りユニッ トにメディアを取り付けます。

△ 「自動巻取りユニットの使い方」50ページ

5. メディア設定値の最適化をする(新規メディ ア使用時) 1.で本機に登録したメディア設定値を使い始める前に1度行 います。 お使いのメディアやプリンターの個体差を補正してお使いの 組み合わせ(メディアとプリンター)で最適な印刷ができる ようにメディア設定値の最適化(印刷調整)を行います。 △ 「メディア設定値の最適化(一括自動調整)」55ページ



### 6. 本機の状態を確認する

印刷業務をスタートするに当たり、インク残量やプリントヘッ ドのノズルの状態を点検します。 △ 「印刷前の確認」 62 ページ



## 7. 印刷する

RIP で印刷を実行します。 本機に付属のソフトウェア RIP「Epson Edge Print」を使った 印刷の詳細は、以下をご覧ください。 △ ⑦「使用メディアに適切な設定で印刷する(EMX を使った 印刷)」32ページ

# メディアセット前のご注意

メディアの保管・取り扱い時は、メディア表面にゴミや 毛羽が付かいないように、特に以下の点を守ってくださ い。ゴミや毛羽がついたメディアを使うとノズルの目詰 まりや印刷結果にインクのボタ落ちが生じる原因となり ます。

メディアの取り扱い・保管上のご注意の詳細は、以下を ご連ください。

△ 「メディア取り扱い・保管上のご注意」25ページ

### むき出しのままで直接メディアを床に置かない。

メディアは、巻き直してから梱包されていた個装袋に包 んで個装箱に入れて保管してください。



## 衣類にメディア表面を付けた状態で持ち運ばな い。

本機にセットする直前まで、個装袋等に入れて取り扱っ てください。



# メディアセット時のご注意

## ⚠注意

- •硬化ヒーターやヒーター、メディア押さえ板は、高 温になっているので注意して作業してください。火 傷のおそれがあります。
- メディアは重いので、1人で運ばないでください。
- プリンターカバーを開閉するときは、手や指を挟ま ないよう注意してください。けがをするおそれがあ ります。
- メディアの端を手でこすらないでください。メディ アの側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあ ります。

## メディアは印刷直前にセットする。

メディアを本機にセットしたまま放置すると、メディア が波打ったり、反ったりしてメディア送り不良やプリン トヘッドのこすれの原因となります。この結果、印刷品 質の低下や故障に至ることがあります。

### 左右端が不ぞろいなメディアはセットしない。

ロールの左右の端が不ぞろいなメディアをセットすると、 メディア送り不良が生じ印刷中にメディアが蛇行する原 因となります。端がそろうように巻き直してから使用す るか、問題のないロールを使用してください。



# メディアのセット方法

手順は YouTube から動画でご覧いただけます。 動画マニュアル

ホーム画面に【プリンターカバーを開けてメディ アをセットしてください]と表示されていること を確認します。



プリンターカバーを開けてからメディアセットレ バーを背面側に倒します。



3 メディア押さえ板のツマミを両側から押さえたま ま、プラテンの左右端へ退避させます。

プラテン上に保温板があるときは、取り外してから メディア押さえ板を移動させてください。





## !重要

右側のメディアホルダーのハンドルの軸が見えて いないときは、ハンドルを回らなくなるまで、手 前に回します。ハンドルの軸が見えていないと、 メディアを正しく取り付けられません。



5 左側のメディアホルダーの固定ねじを緩め、セットするメディアの紙管内径サイズに応じて、メディアホルダーをセット位置に移動します。



6 固定ネジは回らなくなるまできつく締めます。





## 参考

メディアの巻き仕様により、ロールメディアの置き方 が以下のように異なります。

### 印刷面外巻き









●考
 ロールの外径が 140mm 未満のメディアは、リフトレ
 バーで持ち上げてもメディアホルダーに紙管部分が届
 きません。
 手で補ってメディアホルダーに紙管を挿入してくださ
 い。





## 参考

ロールの外径が140mm 未満のメディアは、リフトレ バーで持ち上げてもメディアホルダーに紙管部分が届 きません。 手で補ってメディアホルダーに紙管を挿入してください。





- (2)T nΓ
- メディアの中央を片手で持って、メディアの先端 が硬化ヒーターの入り口に入る位置までまっすぐ

メディアの先端部分が波打ったり熱で変形してい るときは、その部分をすべて加圧ローラーより手 前に引き出してください。波打ち、変形部分を加 圧ローラーで押さえると正しく印刷できません。



メディアを両手で引き出さないでください。メディ アが斜行・蛇行する原因となります。





21 メディアの両端を軽くたたいて、左右で張りに違いがあるか確認します。



張りに違いがあるときは、メディアが歪んで取り付けられています。

本機正面に回り、メディアセットレバーを背面側に 倒して、メディアの歪みを直してください。 歪みを直したら、メディアセットレバーを正面側に

倒します。

22 メディア押さえ板のツマミを両側から押さえたま ま、メディア端の上まで移動します。 メディア押さえ板の穴の中央にメディアの端が位 置するように合わせます。



### !重要

- メディアの厚さが 0.5 mm 以上あるときは、メディア押さえ板を使用しないでください。メディア押さえ板がプリントヘッドに接触し、プリントヘッドが破損することがあります。メディア押さえ板を使わないときは、保温板も使わないでください。
- 必ず、メディアの両端がメディア押さえ板の穴の中央に位置するように合わせてください。位置が正しくないと、印刷中にバンディング(水平方向の帯状の模様や濃淡ムラ、スジ)が生じる原因となります。
- メディア押さえ板を使わないときは、それぞれのメディア押さえ板をプラテンの左右の端に移動してください。
- 印刷を行ったときに、メディアの左右端が汚れるときはメディア押さえ板を使用しないでください。



## 23 メディア幅が 54 インチ以下のメディアをセット したときは、付属の保温板を左のメディア押さえ 板の左側に差し込みます。

保温板の R 側が右になるようにセットしてくださ い。







# セットしたメディアの設定

メディアのセットが終了したら、操作パネルの画面表示 に従って、セットしたメディアに対する次の設定を行い ます。

#### 1. 登録メディアの番号を選択

セットしたメディアに対応するメディア設定値が登録されて いる登録メディア番号を選択します。



#### 2. ロール巻き方向選択 セットしたメディアロールの巻き方向を選択します。



#### 3. メディア長さを設定

セットしたメディアの長さを設定します。ここで入力した長 さに基づきメディアの残量管理が行われます。

メディアのセットが完了すると画面にメディア設 定画面が表示されます。[メディア]を押してセッ トしたメディアに対応したメディア設定値が保存 されている登録メディア番号を押します。

÷		メディア		
	1-10	11-20	21-30	
1				
2				
3				

[登録メディア管理] で [メディアタイプ] が設定 されていない登録メディア番号を選択したときは、 メディアタイプを選択する画面が表示されます。 セットしたメディアにあったメディアタイプを選択 してください。

新規のメディアで、まだメディア設定がされていな いときは、一旦未設定の番号を選択してメディアの 給紙完了後に [登録メディア管理] を実施してくだ さい。



## ロール巻き仕様を確認します。

メディア設定画面でセットしているメディアの巻き 方向に合った巻き方向になっているか確認します。 万一、違っているときは[ロール巻き方向]を押し て設定を変更します。

閉じる		ロール巻き方向
	印刷面外巻	ið
	印刷而内券	

3 使用途中で交換したメディアでメディア残量値が 印刷されているものは、残量管理の設定をしま す。

[用紙残量] - [残量管理] の順に押して [オン] に します。[オフ] になっていると残量管理は行われ ません。[残量] を押してメディアの先端に印刷さ れているメディア残量値を入力します。

¢		残量管理		
	残量管理		オン 💶	
	残量		100.0	
	残量警告			

## 参考

#### 残量管理-オンで有効になる2つの機能

以下の2つの機能で、印刷前におおよそのメディア残 量が確認できるため、メディア交換時期が把握しやす くなります。

- メディア残量の表示 設定したメディアの長さと印刷で使用した量からお およそのメディア残量を推定し、操作パネルの画面 に残量値を表示します。
- メディア残量警告
   設定した値にメディアの残量が達すると警告メッセージが表示されます。

④ 画面の指示に従い、メディアを自動巻取りユニットにセットして使用するときは「巻き取り位置まで送る」を押します。

自動巻取りユニットへのメディアのセット方法は以 下をご覧ください。

∠⑦「自動巻取りユニットの使い方」50ページ

自動巻取りユニットを使用しないときは[完了]を 押します。

しばらくして画面に [印刷できます。] と表示され たら、印刷が開始できます。コンピューターから印 刷するデータを送信してください。

# 自動巻取りユニットの使い 方

自動巻取りユニットを使用すると、印刷後のメディアを 自動で巻き取りながら印刷できます。これにより無人運 転が効率よくできます。

本機の自動巻取りユニットは、以下のどちらかの方向で 巻き取ることができます。



外巻きは、印刷面を外側にして巻き取ります。 内巻きは、印刷面を内側にして巻き取ります。

手順は YouTube から動画でご覧いただけます。 動画マニュアル

## 

メディア、紙管の取り付けや巻き取った印刷物の取り外しはマニュアルをご覧になり、正しく作業してください。
 メディアや紙管、巻き取った印刷物が落下するとけがをするおそれがあります。

メディア搬送ユニット、自動巻取りユニット動作中は、手や髪の毛などが稼動部に巻き込まれないように注意してください。
 けがをするおそれがあります。

## 紙管の取り付け方

## 巻き取るメディアの幅よりも長い紙管を用意して ください。

メディアが紙管からはみ出さずに正しく巻き取ることが できます。

メディアを貼り付け位置まで送ります。

メディアのセットに続いて操作しているとき 画面の指示に従い、[巻き取り位置まで送る]を押 すとメディアが貼り付け位置まで送られます。

## 上記以外のとき

操作パネルの【 🖵 】ボタンを押し続けてメディア ホルダーの位置までメディアを送ります。

## !重要

メディアは、手で引き出さないでください。手で 引き出すと、巻き取り時にメディアがねじれる原 因となります。





3 メディアホルダーをメディア右端に合わせて、固 定ネジを締めます。



4 右側のメディアホルダーに紙管を差し込みます。

		A		
2		1		
	2			

図のAの部分が完全に入り込むまで押し付けたま

ま固定ネジを締めます。

## !重要

5

A の部分が隠れたら、それ以上は押し込まないで ください。押し込みすぎると、正しく巻き取れな いことがあります。 6 メディアの中央を 10~20cm 残して、左右とも 高さ 25cm 以上になるように角をカットします。

カットすると、巻き取り開始時にメディア左右の角 が折れて巻き込まれ、均等に巻き取れなくなる不具 合を防げます。



続いて、巻き取り方向に応じて以下をご覧ください。 外巻きで巻き取るとき ∠☞「外巻きでの巻き取り方」52 ページ

内巻きで巻き取るとき △ ア「内巻きでの巻き取り方」53 ページ







操作パネルの【 🖵 】ボタンを押し続けて、巻き

取り紙管1周分程度メディアを送り出します。

2

 4
 Auto スイッチを (合 にセットします。

 「「「「」」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」

 「」」
 「」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」」
 「」」」

 「」」
 「」」」

 「」」
 「」」

 」」
 「」」

 <



6 メディアが歪みなく取り付けられたか確認しま す。

下図のように、メディアの左右の張りが異なっていると、正しく巻き取れません。どちらかがたるんでいるときは、手順1からやり直してください。





メディアの両端が紙管まで届き 1~2 周巻き取ら れるまで、【 ↓ 】ボタンを押し続けます。

7

8



画面で [完了] を押します。

ホーム画面に切り替わり、[印刷できます。]と表示 されたら、印刷が開始できます。コンピューターか ら印刷するデータを送信してください。

# メディア設定値の最適化 (一括自動調整)

メディア設定値の最適化は、以下の場合に行う必要があ ります。メディア設定値を最適化するには、[印刷調整] の[一括自動調整]を行います。

## EMX ファイルのメディア設定値を本機に登録し たとき

Epson Edge Print/Epson Edge Dashboard で、ダウンロードした EMX ファイルのメディア設定値を本機に登録したときは、お使いのメディアや本機の個体差を補正してお使いの組み合わせ(メディアとプリンター)で最適な印刷ができるように最適化を行います。

## メディア設定値を保存後に【高度な設定】を変更 したとき

## 印刷調整時のご注意

### 本機にセットしたメディアに合わせて調整されま す。

- ・調整が必要なメディアを実際に印刷するときの状態で正しく本機にセットしてください。
   自動巻取りユニットに取り付けて印刷するときは、印刷調整時も自動巻取りユニットにメディアを取り付けて行います。
- 必ずメディア設定値を本機に登録したとき、あるいは設定メニューの[登録メディア管理]で設定した名称を [メディア選択]で選択してください。

### ノズルが目詰まりしていない状態で実施してくだ さい。

ノズルが目詰まりしていると、正しく調整されません。 チェックパターン(標準)を印刷し目視で確認して、必 要に応じてプリントヘッドのクリーニングをしてください。

∠중「プリントヘッドのノズルチェック」90ページ

## メディア残量が約 1.6 m 以上あることを確認して ください。

メディア残量が約1.6 m以上ないと硬化動作などの途中 でメディアエンドのエラーとなることがあります。エラー になると調整が行えないことがありますので調整前にメ ディア残量を確認してください。

## ー括自動調整の手順

ー括自動調整は、パターンを印刷しながら、メディア送り調整とプリントヘッドの位置調整が自動で行われます。 パターンの印刷で使用するメディア長の目安は、以下の 通りです。 約 300 mm

お使いのメディアによっては、一括自動調整ができない ことがあります。エラーになったり、一括自動調整を行っ ても印刷結果にバンディングや粒状感がみられるときは、 印刷調整メニューから[手動調整]を行ってください。 『「一括自動調整が行えないとき」56 ページ



自動巻取りユニットを使用するときは、メディアを 巻き取り紙管に取り付けてください。 ∠☞「メディアのセット方法」42 ページ ∠☞「自動巻取りユニットの使い方」50 ページ

2 🔜 (メニュー)を押し、[メディア設定] - [印 刷調整] - [一括自動調整]の順に押します。

[開始] を押します。

3

自動調整が始まり、調整パターンが印刷されます。 調整が終了するまで、しばらくお待ちください。

## -括自動調整が行えないとき

[メディア送り調整] と [プリントヘッドの位置調整] を別々に行います。どちらも印刷されたパターンを目視 で確認して測定値を入力して調整します。 調整を行う前に、必ず以下をお読みください。 ∠了「印刷調整時のご注意」55 ページ

印刷調整メニューの[手動調整]で[メディア送り調整] と[プリントヘッドの位置調整]の両方を選択して調整 を開始したときは、メディア送り調整が完了すると続け てプリントヘッドの位置調整が開始されます。 どちらか一つを選択して調整を開始すると目的の調整だ けが行われます。

## メディア送り調整

印刷結果にバンディング(水平方向の帯状の模様や濃淡 ムラ、スジ)が発生するときにも行います。 [手動(標準)]と[手動(実測)]のどちらかを選択し て調整できます。

### 手動(標準)

通常は、こちらを選択して調整します。 ∠⑦「手動(標準)の設定手順」57 ページ

#### 手動(実測)

キャンバスなど凸凹したメディアや布などにじみが多い メディアに印刷長を正確に印刷したいときの調整です。 △3 「手動(実測)の設定手順」57 ページ

パターンの印刷で使用するメディア長の目安は、以下の 通りです。 [手動(標準)]実行時:約 100 mm [手動(実測)]実行時:約 770 mm



-0.2%

-0.1%

0.0%

+0.1%



## [OK]を押して [開始]を押します。

調整パターンが印刷されます。印刷が終了するまで お待ちください。 印刷が終わると硬化を行い印刷終端がカット位置ま で送られます。

5 印刷された調整パターンを確認します。

調整パターンの終端でカットして平らな面に広げて スケールで測ります。スケールは、0.5 mm まで測 れるものを使ってください。



6 調整パターンの確認結果を入力する画面が表示されます。

手順5で測った値を設定して[OK]を押します。プ リントヘッドの位置調整も選択したときは、引き続 きプリントヘッドの位置調整の調整パターン印刷確 認画面に移行します。実際の使用状態に合わせて自 動巻取りユニットを使用するときは、メディアを自 動巻取りユニットにセットしてから調整パターンを 印刷してください。

[プリントヘッドの位置調整]を選択しなかったときは、[手動調整]が終了します。

## プリントヘッドの位置調整

印刷結果に粒状感があるときにも行います。

1 印刷可能状態であることを確認して実際に使用す る状態に合わせてメディアをセットします。

自動巻取りユニットを使用するときは、メディアを 巻き取り紙管に取り付けてください。 ∠☞「メディアのセット方法」42ページ ∠☞「自動巻取りユニットの使い方」50ページ

2 🔜 (メニュー)を押し、[メディア設定] - [印 刷調整] - [手動調整] の順に押します。

[プリントヘッドの位置調整] 左の ⊘ を押します。 アイコンが ✔ に変わります

3 [OK] を押して [開始] を押します。 調整パターンが印刷されます。印刷が終了するまで お待ちください。

4 印刷された調整パターンを確認します。

A、Bの2ブロックが印刷されます。いずれも、最 も線が細く見える(線が重なっている)パターンを 選択します。以下の場合は、「-1」を選びます。 重なりやずれが同等のパターンが並んだときは、一 旦細く見えると思うパターンを選び手順6を行い手 順7で[はい]を押します。



5 調整パターンの確認結果を入力する画面が表示されます。

/ + を押して手順4 で確認した番号を設定し、
 [OK]を押します。

6 チェックパターンの数だけ番号を設定し、[OK] を押します。

7

#### 同じ調整を再度行うか選択します。

手順5で重なりやずれが同等のパターンが並んでいたときは[はい]を選択してください。入力した測定値を反映した調整パターンで再度調整が行えます。

[いいえ]を押すと [プリントヘッドの位置調整] が終了します。

# メディアの交換方法

メディアが残っている状態で、別のメディアと交換する ときとメディアが終了したときに新しいメディアと交換 するときの手順を説明します。 状況に応じて以下をご覧ください。

- △ 「メディア終了時の交換方法」59ページ
- △ 「使用途中のメディアの交換方法」60ページ

## メディア終了時の交換方法

印刷の途中でメディアが終了すると、操作パネルの画面 にメディアなしエラーが表示されます。

メッセージの内容を確認します。

【メディアがセットされていません。】と表 示されたとき 手順3に進みます。

【背面に回り、ロールメディアをハサミで切 り離します。】と表示されたとき 市販のはさみを使って本機背面の紙管のすぐ上でメ



2 画面で [OK] を押すと印刷できた部分までの硬 化が始まります。

硬化が完了すると、[メディアがセットされていま せん。]と表示されます。

3 印刷を継続するときは、自動巻取りユニットから メディアを取り外して新しいメディアをセットし ます。

△ア「巻き取ったメディアの取り外し方」61 ページ

∠⑦ 「メディアのセット方法」42 ページ



新しいメディアのセットが完了して印刷できる状態になると、続きの印刷が始まります。

## 使用途中のメディアの交換方法

使用途中のメディアを交換するときは、以下の順番で作 業をしてください。

## 1.メディアをカットする。



2.メディアを取り外す。 ∠⑦「巻き取ったメディアの取り外し方」61ページ

## メディア残量値の印刷

事前に以下の2つの設定を[オン]にしていると、メディ アをカット位置に送る操作をしたとき、メディアの残り の長さと本機の情報を印刷してからメディア終端がカッ ト位置まで送られます。取り外す未印刷のメディアの長 さを印刷しておき、次回このメディアをセットしたとき は、印刷された長さを残量管理設定で入力すれば、正確 な残量管理に役立ちます。

- [残量管理] [オン]
- •[用紙残量情報] [オン]

本機の情報は、以下の通りです。[残量管理]を[オフ] にしていると、以下の内容だけが印刷されます。

- •モデル名:本機の機種名
- •シリアル番号:本機のシリアル番号
- 日時:印刷した日時
- •バンク番号:印刷時に選択していた登録メディアの番号
- メディア種:印刷時に選択していた登録メディアのメ ディアタイプ
- •メディア幅:自動検出したメディア幅値

## メディアのカット方法

- 1 印刷可能状態であることを確認します。
- 2 印刷終端がカット位置(カッター溝の位置)に なっているかを確認します。

現在選択している登録メディアの設定によっては印 刷終端が以下のどちらかにあります。

カット位置まで印刷終端が送られているとき 手順3に進みます。

### カット位置まで印刷終端が送られていないと き

操作パネルの画面で 🔀 (カット位置にメディア送 り)を押して印刷終端をカット位置まで送ります。

3

自動巻取りユニットを使用しているときは、テン ションバーを起こします。





カッターを垂直に持ち、カッターの刃がカッター 溝の側面にしっかり沿うように移動させます。

## <u> (</u>注意

- •硬化ヒーターは、高温になっているので注意して作業してください。火傷のおそれがあります。
- ・硬化ヒーターの中に手を入れないでください。
   火傷のおそれがあります。
- メディアを切る際は、カッターなどの刃物で手 や指を切らないように注意してください。



# 巻き取ったメディアの取り 外し方

## <u> 注</u>意

- 巻き取り後のメディアが 20kg を越えるときは、取り外しや運搬は、2人以上で行ってください。
- メディア、紙管の取り付けや巻き取った印刷物の取り外しは、マニュアルをご覧になり正しく作業してください。

メディア、紙管、巻き取った印刷物が落下するとけ がをするおそれがあります。

1 Auto スイッチを Off にします。巻き取りの巻き 仕様に応じて Manual スイッチを操作して、切り 離したメディアを最後まで巻き取ります。





巻き取ったメディアが落ちないように、ロールの 左側を下から支えます。

3 左側のメディアホルダーの固定ネジを緩めて、メ ディアホルダーを引き抜きます。





- 巻き取ったメディアが落ちないように、ロールの 右側を下から支えます。
- 6 右側のメディアホルダーの固定ネジを緩めて、メ ディアホルダーを引き抜きます。





8 背面の搬送ユニットのメディアは、セットしたと きと逆の手順で取り外します。

### !重要

メディアを取り外した後はメディアセットレバー を正面側に倒してください。

## 印刷前の確認

印刷品質を維持するために日常、印刷業務をスタートす るに当たり、以下の点検を行うことをお勧めします。

#### インク残量の確認(SC-R5050の場合)

印刷途中でインクが限界値以下になったときは、対象の インクパックを交換すれば印刷を続行できます。ただし、 印刷途中で交換するとインクの乾き具合により、色味が 異なって見えることがあります。あらかじめ、大量に印 刷することがわかっているときは事前に残量が残り少な いインクパックを新品に交換しておくことをお勧めしま す。取り外したインクパックは、再び装着してインク残 量が限界値以下になるまで使うことができます。 インク残量は画面のアイコンで確認できます。 (3) 「画面

## の見方」15 ページ

インクパックの交換 🖉 「交換方法」 82 ページ

### インク残量の確認(SC-R5050Lの場合)

インク残量が限界値以下になると、インク供給が自動で 同色のもう一方のインクパックに切り替わります。その まま印刷が継続されるので、現在稼働中のインクパック の残量が十分にあるうちに残量が限界値以下になった方 のインクパックを交換してインクを補充してください。 同色のインクパックが2個とも残量が限界値以下になる と、印刷はできません

ホーム画面でインク状態を示すアイコンのエリアを押す と稼働状態・非稼働状態の両方のインクパックの残量状 況を確認できます。

インクパックの交換 🖉 「交換方法」 82 ページ

### ノズルチェックパターンの確認

ノズルチェックパターンを印刷すると、ノズルの状態を チェックができます。

印刷したノズルチェックパターンにバンディングやムラ があると感じるときは、プリントヘッドのクリーニング を行ってください。

チェックパターンの印刷 ∠3 「ノズルチェックパターンの 印刷方法」90 ページ

プリントヘッドのクリーニング 🍙 「プリントヘッドのク リーニング」 91 ページ

# 印刷途中に設定を変更する

印刷の途中で以下の設定を変更できます。

- •メディアの送り量の補正
- •硬化ヒーター/プラテンヒーター/プリヒーターの設定温 度
- 乾燥時間

[乾燥動作] が [乾燥時間設定に従う] に設定されてい るときに限り、設定を変更できます。

プラテンギャップ値

以降では、各ヒーターの温度設定の変更と印刷結果にバ ンディングが生じるときのメディアの送り量の補正方法 を例として説明します。

## 各ヒーターの温度を変更したい とき

始動時調整画面の [設定] エリアの 押します。

各ヒーターの設定温度を変更するエリアが展開され ます。

ホーム画面からもヒーター温度のエリアを押して変 更できます。



設定値を変更します。

2

目的のヒーターの絵の下に配置された 🔨 / 🔽 を押 して温度を変更します。

▼■を押すと設定温度変更エリアが格納さ 3 れ、現在選択している登録メディアの設定値が更 新されます。

硬化ヒーターの設定温度は、選択している登録メ ディア番号の各パスモードごとに値が保持されま す。ここで変更した設定値で、現在選択しているパ スモードに設定されている値を更新します。

(参考) 室温などにより、設定したヒーター温度になるまでに 時間がかかることがあります。

## バンディングを補正したいとき

印刷中にバンディングを補正したいときは、メディアの 送り量を補正します。



印刷の途中で始動時調整画面の以下のエリアを押 します。



始動時調整画面になっていないときは、ホーム画面 の 🖻 (画面切り替え)を押します。

画面の (▲) / 🗊、または操作パネルの【 (▲)】/ 2 【↓】ボタンを押して値を変更します。

メディア送り量が少なすぎるとブラックバンディン 【 🖵 】ボタン)を押して+方向に調整します。 逆にメディア送り量が多すぎるとホワイトバンディ ング(白または薄い色のスジ)が発生しますので ▲」(または【」◆」】ボタン)-方向に調整します。

印刷結果を確認し、完全に改善されないと感じる 3 ときは、さらに1€1/ □、または操作パネルの 【 ↓ ◆ 」】/【 ↓ 】ボタンを押して値を変更しま す。

現在選択している登録メディア番号の設定値が更新 されます。

4 😋を押してホーム画面に戻ります。

## 参考

設定を変更した結果は、以下の操作を行うと解除され ます。

- [メディア送り調整]をやり直す。
- [全て初期化]を実行する。

目的の印刷が終了したら、設定メニューで [印刷調整] を行うことをお勧めします。 △ 「メディア設定値の最適化(一括自動調整)」55ペー

ジ

## 印刷可能領域

## 本機が認識するメディア左端・右端は、メディア幅自動検出の設定により以下の通り異なります。

メディア幅自動検出 : セットしたメディアの左右端を本機が自動検出します。 [オン] メディア押さえ板を取り付けたときは、メディアの左右両

メディア押さえ板を取り付けたときは、メディアの左右両端から 5mm 内側をメディア端と 認識します。



メディア押さえ板を正しく装着していないと、メディア端が正しく検出されません。 ∠3 「メディアのセット方法」42ページ

メディア幅自動検出: 下図のラベルの黒い四角の中央をメディア右端基準位置と認識します。メディア左端は、セッ [オフ] トしているメディアの幅にかかわらず設定メニューの[メディア幅自動検出] - [オフ] で 設定した値(300~1625.6 mm)になります。





下図のグレーの部分が印刷可能領域です。イラスト内の矢印は、排出方向を示しています。

\* メディア幅自動検出の設定が [オフ] のときは、そのとき設定した値(300~1625.6 mm) になります。

#### ●~④ は、四辺の余白を示しています。詳細は、下表の通りです。

余白位置	説明	設定有効範囲
<b>①</b> 後端*1	[ページ間余白]で設定している値の 1/2 が余白として付加されます。RIP でも設定が可能	0~499.5mm
❷ 先端 <sup>*1</sup>		
❸ 右端* <sup>2、*3</sup>	本機のプリンター設定メニューの印刷開始位置とサイドマージン(右)で設定した値の合計 値です。メーカー設定値は印刷開始位置が 0mm、サイドマージン(右)が 5mm です。	3~1000mm
❹ 左端 <sup>*2、*3</sup>	本機のプリンター設定メニューのサイドマージン(左)で設定した値です。メーカー設定値 は 5mm です。	3~25mm

\*1 お使いの RIP の種類によっては、設定値と印刷結果の余白が異なる場合があります。詳細は、RIP の製造元にお問い合わせください。

- \*2 お使いの RIP の種類によっては、RIP でも設定可能です。詳細は、RIP の製造元にお問い合わせください。
- \*3 余白を設定する際は、以下の点を守ってください。
  - メディア押さえ板を取り付けるときは、余白を 5mm 以上に設定してください。それ以下に設定すると、メディア押さえ板の上に印刷されることがあります。
  - •印刷データ幅と左右両端の余白設定の合計が印刷可能領域を超えると、データの一部が印刷されません。

#### (参考)

メディア幅自動検出を [オフ] に設定しているときは、以下の点を守らないと、メディアの左右にはみ出して印刷されることがあり ます。メディア外に印刷すると、本機の内部がインクで汚れます。

- •印刷データ幅がセットしたメディア幅を超えないようにしてください。
- ・メディアを右端基準位置より左側にセットするときは、「印刷開始位置」の設定をメディアをセットした位置に合わせてください。
   △デ「本体設定メニュー」101 ページ

# メンテナンス

# メンテナンスの種類と実施時期

## 定期清掃箇所と実施時期

清掃を行わずに使い続けると、ノズルの目詰まりやインクのボタ落ちの原因となります。



実施時期	清掃箇所
毎日の作業開始時	<ul> <li>● プラテンヒーター・メディア押さえ板</li> <li>△3 「毎日の清掃」71ページ</li> </ul>
操作パネルの画面に清掃を促すメッセージが 表示されたとき (定期的にメッセージが表示されます)	<ul> <li>② プリントヘッド周辺の清掃」72ページ</li> <li>③ フラッシング用吸収材</li> <li>③ 「フラッシング用吸収材周辺の清掃」78ページ</li> <li>④ 吸引キャップ</li> <li>③ 「吸引キャップの清掃」77ページ</li> <li>⑤ 乾燥防止キャップ</li> <li>③ 「乾燥防止キャップの清掃」74ページ</li> <li>手順は YouTube から動画でご覧いただけます。</li> <li>動画マニュアル</li> </ul>

実施時期	清掃箇所
操作パネルの画面に清掃を促すメッセージが 表示されたとき (定期的にメッセージが表示されます)	❻ メディアクリーナー ∠͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡

## !重要

本機は、精密機器です。プリントヘッドのノズル面は毛羽ゴミやホコリがわずかに付着しただけで印刷品質が低下します。

使用環境や使用メディアによっては、定期清掃の回数を増やしてください。

## 消耗品の箇所と交換時期



実施時期	交換箇所
変形したり破損したりしたとき	<ul> <li>●メディア押さえ板</li> <li>△3 「メディア押さえ板の交換」87 ページ</li> </ul>
操作パネルの画面に交換を促すメッセージが 表示されたとき	<ul> <li>② 廃インクボトル</li> <li>□ ⑦ 「廃インク処理」84 ページ</li> <li>③ ワイパーユニット</li> <li>□ ⑦ 「ワイパーユニットの交換」86 ページ</li> </ul>
操作パネルの画面にインク残量が限界値以下 のエラーが表示されたとき	<ul> <li>● インクパック</li> <li>△ 「インクパックのかくはんと交換」81ページ</li> </ul>

# その他のメンテナンス

実施時期	実施事項
インクユニットの LED ランプが青色点滅し ているとき(1 週間に 1 度)	インクパックのかくはん <i>△</i> 豕「かくはんの方法」81 ページ
<ul> <li>ノズルが目詰まりしているか確認したいとき</li> <li>目詰まりしている色を確認したいとき</li> <li>水平方向のスジ/濃淡ムラ(バンディング)が見られるとき</li> </ul>	プリントヘッドのノズルチェック ∠͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡
ノズルの目詰まりチェックの結果、目詰まり が確認されたとき	プリントヘッドのクリーニング ∠͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡
メッセージで乾燥防止キャップの清掃を指示 されたとき	乾燥防止キャップの清掃 ∠͡͡중 「乾燥防止キャップの清掃」74 ページ
本機を長期間使用しない(電源を切る)とき	長期保管 ∠중「長期間保管するときの事前メンテナンス」92ページ
印刷結果にローラー汚れが付くとき	加圧ローラーの清掃 ∠☞「加圧ローラーの清掃」94 ページ
本機内部が見えにくくなったと感じるとき	プリンターカバー内側面の清掃 ∠͡͡중 「プリンターカバー内側面の清掃」93 ページ

## 準備するもの

清掃や交換を始める前に、以下のものを準備してください。

付属品が終了したときは、消耗品をお求めください。 インクパックやメンテナンス用の交換パーツは、本機専 用のものをご用意ください。

∠중「消耗品とオプション」120ページ

手袋が終了したときは、市販のニトリル手袋をご用意く ださい。

### 保護メガネ(市販品)

インクや洗浄液が目に入らないように保護します。

### マスク(市販品)

インクや洗浄液が口や鼻に入らないように保護します。

## クリーニングキット(本製品付属)

清掃全般で使用します。 以下の部品がセットで入っています。



①洗浄液(1個)
②カップ(1個)
③手袋(16枚)
④クリーニング棒(50本)

## △ ⑦「洗浄液の使い方」72ページ

### 金属またはプラスチック(PP・PE)製のトレイ (市販品)

清掃用具や取り外した消耗品、付属の容器に移した洗浄 液を置くのに使います。

### メディアクリーナーブラシ(本製品付属)

メディアクリーナーの清掃で使用します。



### 柔らかい布(市販品)

本機内部の清掃で使用します。毛羽ゴミが出にくく、静 電気が発生しにくいものをお勧めします。

# 作業時のご注意

清掃や交換作業は、以下の注意点を守って行ってくださ い。

## <u> 注</u>意

- インクパック、クリーニングインクパック、洗浄液、 廃インクは、子どもの手の届かない場所に保管して ください。
- メンテナンス作業をするときは、保護メガネ、手袋、
   マスクなどを着用してください。

インクや廃インク、洗浄液が皮膚に付着したときや 目や口に入ったときは、以下の処置をしてください。

- 皮膚に付着したときは、多量の石けん水で洗い流してください。皮膚に刺激を感じたり変化があるときは、医師の診断を受けてください。
- 目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。異常があるときは、医師の診断を受けてください。
- 口に入ったときは、速やかに医師に相談してください。
- 飲み込んだときは、無理に吐かせずに速やかに医師に相 談してください。無理に吐かせると、吐いたものが気管 に入ることがあり危険です。
- 廃インクボトルの交換や洗浄液を使った作業の後は、
   手洗いとうがいを十分に行ってください。
- 本機からメディアを取り外してから作業を始めてください。
- 清掃の対象箇所以外の部品やベルト類、基板には絶対に 触らないでください。本機の故障や印刷品質低下の原因 となります。
- クリーニング棒は、付属または消耗品のもの以外は使わないでください。毛羽ゴミの出るものを使うとプリントヘッドを破損します。
- クリーニング棒は、毎回新品を使用してください。一度 使用したものを再利用すると、かえって汚れが付着する 原因となります。
- クリーニング棒の先は手で触らないでください。皮脂が 付着し、プリントヘッドが破損することがあります。
- プリントヘッド周辺や吸引キャップ周辺の清掃には、指定の洗浄液以外は使わないでください。指定以外のものを使うと本機の故障や印刷品質低下の原因となります。
- ・作業の前に金属製のものに触れて、作業者の静電気を逃 がしてください。

# 定期清掃の仕方

## 毎日の清掃

プラテンヒーター上やメディア押さえ板に毛羽ゴミやホ コリ、インクが付着していると、ノズルの目詰まりやイ ンクのボタ落ちの原因となります。

きれいな状態で印刷が行えるように、毎日の作業開始前 に清掃することをお勧めします。

## <u>∧</u>注意

- •硬化ヒーターやヒーター、メディア押さえ板は、高 温になっているので注意して作業してください。火 傷のおそれがあります。
- ・硬化ヒーターの中に手を入れないでください。火傷のおそれがあります。
- プリンターカバーを開閉するときは、手や指を挟ま ないよう注意してください。けがをするおそれがあ ります。

## !重要

プラテンヒーターの清掃には、洗浄液を使用しないで ください。部品が傷つくおそれがあります。

1 本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認 してから電源プラグをコンセントから抜きます。

電源プラグは2つとも抜きます。



3

電源プラグを抜いたあと1分程放置します。

プリンターカバーを開けます。

4 水に浸してよく絞った柔らかい布で、プラテン ヒーターとプラテン右端の部品に付着したインク や毛羽ゴミ、ホコリを拭き取ります。

プラテンの溝に入り込んだ毛羽ゴミやホコリもきれ いに取り除いてください。



5

水に浸してよく絞った柔らかい布で、メディア押 さえ板の表面に付着した毛羽ゴミやホコリを拭き 取ります。

## !重要

のり付きメディアを使用したときは、薄めた中性 洗剤を使用して拭き取ってください。裏面にのり が固着したまま使用し続けると、ヘッドこすれの 原因になることがあります。

## のり付きメディアを使用したとき・インクが 付着したとき

メディア押さえ板を本機から取り外して、表裏両面 の汚れを拭き取ります。

汚れを拭き取ったら、必ず元通りに取り付けてくだ さい。 メディア押さえ板の取り外し方・取り付け方 🦉 🚺 ディア押さえ板の交換」87ページ



## 洗浄液の使い方

洗浄液は、マニュアルで指示した清掃箇所に限り使用し てください。 作業を行う前に、必ず以下をお読みください。 △ 3 「作業時のご注意」 70 ページ

クリーニングキットに付属の容器をトレイに載せ て洗浄液を約 10ml 注ぎます。





クリーニング棒に洗浄液を染み込ませます。

このとき、クリーニング棒から洗浄液が垂れないよ うに注意してください。



### !重要

- 一度清掃に使った洗浄液は、次回清掃時に使わ ないでください。汚れた洗浄液を使うと、か えって汚れが付着します。
- 使用済みの洗浄液は、産業廃棄物です。廃イン クと同じ方法で廃棄してください。 ∠? 「使用済み消耗品の処分」89ページ
- 洗浄液を使用後は、蓋をしっかり閉めて高温多 湿、直射日光を避けて常温で保管してくださ い。

## プリントヘッド周辺の清掃

操作パネルの画面にプリントヘッド周辺の清掃時期になっ たことを通知するメッセージが表示されたら、以下の手 順で清掃を行ってください。 作業を行う前に、必ず以下をお読みください。 △ ? 「作業時のご注意」 70 ページ

## !重要

操作パネルの画面にプリントヘッド周辺の清掃時期に なったことを通知するメッセージが表示されたら、速 やかに清掃を行ってください。 そのまま使い続けると、印刷品質が低下します。

- - 操作パネルの画面にプリントヘッド周辺の清掃時 期になったことを通知するメッセージが表示され たら [開始] を押します。

プリントヘッドが左側端のメンテナンスポジション に移動します。

画面にメンテナンスカバーを開ける指示が表示さ れたのを確認して左側のメンテナンスカバーを開 けます。


3 プリントヘッド周辺が汚れているか確認します。 写真のように汚れているときは清掃が必要です。手

順4に進みます。

汚れていないときは、手順8に進みます。



4 クリーニング棒に洗浄液を染み込ませます。 クリーニング棒、洗浄液とも新品をお使いください。 23 「洗浄液の使い方」72ページ

図で示した側面(4 辺)とプレートの角の部分に 固着したインクや毛羽ゴミ、ホコリを拭き取りま す。

5



#### !重要

- クリーニング棒が汚れたら、洗浄液ですすぎな がら拭き取ってください。
- クリーニング棒でインクの固まりを取り除いた ときは、カップのフチでクリーニング棒に付着 した固まりを取り除いてください。



6 図の 一部分のそれぞれ手前と裏側のインクの固まりや毛羽ゴミ、ホコリを拭き取ります。



7 写真のように汚れが残っていない状態になったことを確認します。



- 8 左側のメンテナンスカバーを閉めます。
- 9 操作パネルの画面で [終了] を押します。 プリントヘッド周辺の清掃が終了します。

## 乾燥防止キャップの清掃 クリーニング棒を平らにして、キャップの上面の 5 フチを拭き取ります。 操作パネルの画面に乾燥防止キャップの清掃時期になっ 逆向きに並んだ2個のキャップに対して手順4~手 たことを通知するメッセージが表示されたら、以下の手 順7まで通して作業をします。 順で清掃を行ってください。 作業を行う前に、必ず以下をお読みください。 !重要 △ 「作業時のご注意」70ページ 清掃の際は、キャップ内の穴の部分には触れない でください。洗浄液が穴に入ってキャップが正常 に動作しなくなるおそれがあります。 操作パネルの画面に乾燥防止キャップの清掃時期 になったことを通知するメッセージが表示された ら[開始]を押します。 プリントヘッドが左側端のメンテナンスポジション に移動します。 右側のメンテナンスカバーを開けます。 2 3 乾燥防止キャップが汚れているか確認します。 写真のように汚れているときは清掃が必要です。手 順4に進みます。 汚れていないときは、手順11に進みます。

クリーニング棒に洗浄液を染み込ませます。

△ ? 「洗浄液の使い方」 72 ページ

6 クリーニング棒を縦にして、キャップの内側を拭 き取ります。

キャップ内の穴周辺は避けて、穴から反対側への方 向にのみクリーニング棒を動かして拭き取ってくだ さい。



#### キャップに毛羽ゴミ、ホコリが付いていると き

クリーニング棒の先端で取り除きます。



7 クリーニング棒を縦にして、清掃するキャップの 外周を拭き取ります。

キャップ内の穴の周辺は避けて拭き取ってくださ い。



8 清掃に使ったクリーニング棒を洗浄液の入った カップ内ですすぎます。

すすぎ終わったら、クリーニング棒から洗浄液が垂 れないようにカップのフチで液を切ります。



9 7

#### 別の汚れた乾燥防止キャップを清掃します。

手順 5~8 を繰り返して汚れている乾燥防止キャッ プを全て清掃します。

乾燥防止キャップが全てきれいになったら手順 10 に進みます。



下図のようにインクや洗浄液を残さず全て拭き取っ たら清掃は完了です。インクや洗浄液が残っている と、ノズルの目詰まりが発生することがあります。





右側のメンテナンスカバーを閉めます。

12 操作パネルの画面で [完了]を押します。 乾燥防止キャップの清掃が終了します。

76







クリーニング棒の先端で図の<mark>一</mark>部分のインクの 固まりや毛羽ゴミ、ホコリを拭き取ります。

5

8 写真のように汚れが残っていない状態になったことを確認します。



メンテナンスカバーを閉めます。

10 操作パネルの画面で[終了]を押します。 フラッシング用吸収材周辺の清掃が終了します。



# インクパックのかくはんと 交換

## かくはんの方法

### かくはんのタイミングと回数

#### !重要

本機のインクパックは、インクの特性上、沈降(成分 が液の底に沈んでたまること)しやすくなっています。 インクが沈降すると、濃淡ムラやノズルの目詰まりの 原因となります。

新品に交換するとき、およびインクユニットに装着後 も定期的に取り外してインクパックをかくはんしてく ださい。

#### • 交換時

10 秒間に 10 回程度

OP と ML、クリーニングインクパックは、かくはん不要です。

1週間に1度

LED ランプが青色点滅しているインクパックトレイを取 り出してかくはんしてください。印刷品質を保つために 青点滅した状態で使い続けないでください。

5 秒間に 5 回程度

### 振り方



LED ランプが青点滅しているのがかくはんが必要な インクパックです。

#### !重要

インクパックトレイを取り出すときは、インク パックトレイ底面に手を添えてください。片手で 作業をすると、インクパックトレイを引き抜いた ときに重さでインクパックトレイが落下し破損す るおそれがあります。



#### (参考)

インクパックトレイを引き出した際は、インクパック のインク供給孔を確認してください。写真のようにイ ンクが垂れたり、インクが底面にたまったりしている ときは、垂れたり、たまったりしているインクをクリー ニング棒で拭き取ってください。



拭き取る際は、インク供給孔に触れないでください。



2 インクパックがインクパックトレイにセットされ た状態のまま下図の通り、上下に約 60 度の角度 で 5 秒間に 5 回程度、よく振ります。

OP と ML、クリーニングインクパックは、かくはん 不要です。





・取り外したイングバックはインク供給れ部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。

## 交換方法

#### !重要

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正 品のインクパックを使用することをお勧めします。純 正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本 体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の 性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品 質や信頼性について保証できません。非純正品の使用 に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証 期間内であっても有償修理となります。

#### SC-R5050

1 色でもインク残量が限界値以下になると、印刷はできま せん。印刷途中でインク残量が限界値以下になったとき は、そのインクパックを交換すれば印刷は続行されます。 インクの残量が少なくなったインクパックを使い続ける と、印刷途中でインクパックの交換が必要になることが あります。印刷途中で交換するとインクの乾き具合によ り、色味が異なって見えることがあります。許容できな いときは、事前に新品のインクパックと交換して印刷す ることをお勧めします。取り外したインクパックは、再 び装着してインク残量が限界値以下になるまで使うこと ができます。

インクパックとクリーニングインクパックの交換は、以 降の手順で行います。

#### SC-R5050L

インク残量が限界値以下になると、インク供給が自動で 同色のもう一方のインクパックに切り替わります。その まま印刷が継続されるので、現在稼働中のインクパック の残量が十分にあるうちに残量が限界値以下になった方 のインクパックを交換してインクを補充してください。 一方のインクパックが稼働中なら、印刷中でももう一方 のインクパックを交換できます。同色のインクパックが2 個とも残量が限界値以下になると、印刷はできません。 インクパックとクリーニングインクパックの交換は、以 降の手順で行います。

- 1 本機の電源が入っていることを確認します。
- 2 インクユニットから交換するインクパックが入っ ているインクパックトレイを引き出します。



3 インクパックをインクパックトレイから取り外し ます。



#### !重要

取り外したインクパックはインク供給孔部にイン クが付いていることがありますので、周囲を汚さ ないようにご注意ください。



新しいインクパックをインクパックトレイにセッ トしてハンドルを倒します。





5 インクパックがインクパックトレイにセットされ た状態のまま下図の通り、上下に約 60 度の角度 で 10 秒間に 10 回程度、よく振ります。

OPとML、クリーニングインクパックは、かくはん 不要です。

インクユニットに装着後かくはんを指示されたときは、5秒間に5回程度よく振ります。



6 インクパックとインクユニットに貼付のラベルの 色を合わせてインクパックトレイを奥まで押し込 みます。



7 ロックスイッチを左に動かしてロックします。



別の色のインクパックも交換するときは、手順 2~ 手順 7 を行います。

#### !重要

全インクパックトレイにインクパックをセットし てインクユニットに装着してください。インク パックがセットされていないインクパックトレイ やインクユニットに装着されていないインクパッ クトレイが1色でもあると印刷できない、または 故障の原因となります。

インクパックの廃棄 *L* 「使用済み消耗品の処分」 89 ページ

## 廃インク処理

## 準備と交換時期

#### [廃インクボトルの交換時期が近づいています。 新しい廃インクボトルを用意してください。交換 の案内が表示されるまで印刷できます。]と表示 されたとき

直ちに新しい廃インクボトルを手元に用意してください。 夜間稼動などのため、この段階でメッセージで指示され た方の廃インクボトルを交換するときは、設定メニュー から [廃インクボトル交換]を実施して交換作業を行っ てください。[廃インクボトル交換]を実施せずに交換す ると、廃インクカウンターが正しく働かなくなります。 プリンターのお手入れメニュー ∠☞ 「プリンターのお手入

#### れメニュー」111 ページ

廃インクカウンター ∠☞「廃インクカウンターについ て」84 ページ

#### !重要

印刷中や本機が以下の動作を実行中は、画面の指示が ない限り、絶対に廃インクボトルを取り外さないでく ださい。廃インクが漏れることがあります。

- プリントヘッドのクリーニング
- •長期保管

#### [廃インクボトルの交換時期です。]と表示され たとき

直ちにメッセージで指示された方の廃インクボトルを新 品と交換してください。 交換方法 △3 「廃インクボトルの交換」84ページ

父授力法 △3 「廃1 ノクホトルの父換」 84 ハーン

## 廃インクカウンターについて

本機は、廃インクカウンターで廃インクの量をカウント し、累計が警告量に達するとメッセージでお知らせしま す。[廃インクボトルの交換時期です。]のメッセージに 従って新しい廃インクボトルに交換すると、カウンター は自動的にクリアされます。

このメッセージが表示される前に交換するときは、設定 メニューの [廃インクボトル交換]を実行してください。 プリンターのお手入れメニュー *△* 「プリンターのお手入 れメニュー」111 ページ

#### !重要

メッセージが表示される前に廃インクボトルを交換し たときは、必ず廃インクカウンターをクリアしてくだ さい。次回から、廃インクボトルの交換時期を正しく お知らせできなくなります。

### 廃インクボトルの交換

以降の手順に従って、交換作業を行います。 作業を行う前に、必ず以下をお読みください。 ∠37「作業時のご注意」70 ページ





します。
L L
$\checkmark$

新しい廃インクボトルの口を廃インクチューブに

差し込んでから、廃インクボトルホルダーに設置

2

使用後の廃インクボトルはしっかり蓋をしてください。

#### !重要

新しい廃インクボトルの蓋は、廃インクを廃棄す るときに必要となります。捨てずに保管しておい てください。

**[OK**] を押します。

3

4 再度、新しい廃インクボトルが正しく装着されて いることを確認します。[完了]を押すと、廃イ ンクカウンターがクリアされます。

#### !重要

必ず、廃インクチューブがボトルの口に差し込ま れていることを確認してください。廃インク チューブがボトルから外れていると廃インクが周 囲にこぼれます。

廃インクは別の容器に移し替えずに廃インクボトルごと 廃棄してください。

#### 参考

廃インクを廃インクボトルから別の容器に移すときは、以下 の点に留意してください。

- •移し替える側の容器は、PE 製をお使いください。
- •本製品に付属のそそぎ口を廃インクボトルの口に取り付け て廃インクを移してください。
- ・慎重に注いでください。勢いよく注ぐと廃インクがこぼれ たり飛び散ったりします。
- 廃インクを移し替えた容器は、しっかりと蓋を閉めて火気 のない場所で保管してください。
- カラーインクの廃インクと OP の廃インクは混ぜても有毒 ではありません。ただし、混ぜると固まり堆積します。

使用済み廃インクと廃インクボトルの廃棄 Ar 「使用済み 消耗品の処分」89ページ

ワイパーユニットの交換

## 準備と交換時期

# [ワイパーユニットの交換時期が近づいています。] と表示されたとき

直ちに新しいワイパーユニットを手元に用意してください。

夜間稼動などのため、この段階で交換するときは、設定 メニューから[ワイパーユニット交換]を実施して交換 作業を行ってください。[ワイパーユニット交換]を実施 せずに交換すると、メンテナンスパーツカウンターが正 しく働かなくなります。

プリンターのお手入れメニュー △☞「プリンターのお手 入れメニュー」111 ページ

#### !重要

#### **メンテナンスカウンターについて** 本機は、メンテナンスカウンターで使用量をカウント し、累計が警告量に達するとメッセージでお知らせし ます。 [ワイパーユニットの交換時期です。]のメッセージに

(シイバーユニットの交換時期とす。)のメッセーシに 従って新しいワイパーユニットと交換すると、カウン ターは自動的にクリアされます。 このメッセージが表示される前に交換するときは、設 定メニューから [ワイパーユニット交換]を実行して ください。

プリンターのお手入れメニュー 🍙 「プリンターのお 手入れメニュー」111 ページ

# [ワイパーユニットの交換時期です。]と表示されたとき

ワイパーユニットを交換してください。交換しないと印 刷できません。

交換用のワイパーユニットは、必ず本機専用のものをお 選びください。 ∠☞「消耗品とオプション」120 ページ

作業を行う前に、必ず以下をお読みください。 ∠☞「作業時のご注意」70ページ ワイパーユニットの交換方法

- 1 メッセージの指示に従って【OK】ボタンを押し ます。
- 2 右側のメンテナンスカバーを開けます。



3 ワイパーユニットの前後のつまみを持ち、上に持ち上げてワイパーユニットを取り外します。



4 使用済みのワイパーユニットは、インクが周りに 付かないように、新品のワイパーユニットを包ん でいた緩衝材で包みます。



5 新品

新品のワイパーユニットを取り付けます。





メンテナンスカバーを閉めます。

2 画面のメッセージを確認して [はい] を押しま す。

メンテナンスカウンターがクリアされます。

使用済みワイパーユニットの廃棄 *△* ⑦ 「使用済み消耗品の 処分」 89 ページ

# メディア押さえ板の交換

付属のメディア押さえ板が変形したり破損したりしたと きは、必ず新品と交換してください。 本機で使用できるメディア押さえ板 ∠☞「消耗品とオプション」120ページ

#### !重要

変形したり破損したりしたメディア押さえ板を使い続 けると、プリントヘッドが損傷するおそれがあります。

1 メディアを取り外してから、本機の電源を切りま す。画面の表示が消えたのを確認して電源プラグ をコンセントから抜きます。

∠⑦「巻き取ったメディアの取り外し方」61ページ 電源プラグは2つとも抜きます。

2 電源プラグを抜いたあと1分程放置して左側のメ ンテナンスカバーとプリンターカバーを開けま す。



3 メディア押さえ板のツマミを、両側から押さえた ままプラテンの左端に移動して取り外します。

右側のメディア押さえ板を交換するときは、左側を 取り外してから右側を取り外します。

#### !重要

メディア押さえ板は、必ずプラテンの左端から取 り外してください。右端から取り外すと、不具合 の原因となります。



4 プラテンの左端から新品のメディア押さえ板を挿 入します。

#### !重要

メディア押さえ板を右端から挿入することはできません。

下図の通り、プラテンのレールとメディア押さえ板 の▲の穴の位置を合わせて挿入します。



5 メディア押さえ板の裏面の2箇所のツメが下図の ように確実に引っ掛かり、プラテンとの間に隙間 なく装着されていることを確認します。



#### !重要

ツメが正しく引っ掛かっていない箇所があるとき は、手順3に戻って取り付け直してください。そ のまま使用すると、ヘッドが破損するおそれがあ ります。



7

6 メディア押さえ板のツマミを両側から押さえたま ま、プラテンの左端と右端へ移動します。

ツマミを放すと、メディア押さえ板が固定されま す。



左側のメンテナンスカバーとプリンターカバーを 閉めます。

# 使用済み消耗品の処分

使用済みの以下のインク付着物は産業廃棄物です。

- クリーニング棒
- クリーンルーム用ワイパー
- •洗浄液
- 廃インク
- 廃インクボトル
- ワイパーユニット
- •印刷後のメディア
- 空のインクパック

産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令 に従って廃棄してください。委託時には、製品安全デー タシートを産業廃棄物処理業者に提出してください。 製品安全データシートは、エプソンのホームページ (https://www.epson.jp) からダウンロードできます。

# プリントヘッドのノズル チェック

良好な印刷品質を維持するために、プリントヘッドのノ ズルの状態をチェックしてから印刷することをお勧めし ます。

## ノズルチェックの種類

プリントヘッドのノズルのチェックをするには、以下の 2 通りの方法があります。

#### 任意にチェックパターンを印刷する

印刷の前にノズルの状態をチェックしたいときや印刷結 果にスジやムラが見られるときなどはチェックパターン を印刷して、そのチェックパターンを目で見てノズルの 状態を確認します。

チェックパターンの印刷方法は、以下をご覧ください。 ∠3 「ノズルチェックパターンの印刷方法」90ページ

セットしているメディア幅によっては、一度パターン印 刷した余白にパターンを並べて印刷できるのでメディア の使用量を節約できます。

- 51 インチ以上~64 インチのとき:右側、中央、左側の 最大3回まで並べて印刷できます。
- ・34 インチ以上~51 インチ未満のとき:右側と左側に2
   回まで並べて印刷できます。
- メディア幅 34 インチ未満のとき:並べて印刷できません。

#### ページ間ノズルチェックパターン印刷

設定したページ数<sup>\*</sup>の印刷が終了するたびに、チェックパ ターンの印刷を挟んで次ページを印刷します。全ての印 刷終了後にチェックパターンを目視で確認することで、 チェックパターン前後の印刷にかすれや欠けがないかを 判断します。

∠∽「本体設定メニュー」101 ページ

\* 複数ページを含まない印刷ジョブは1ジョブが1ペー ジとカウントされます。

## ノズルチェックパターンの印刷 方法

- 1 印刷可能状態であることを確認して (メ ニュー)を押し、[プリンターのお手入れ] - [プ リントヘッドのノズルチェック]の順に押しま す。
- 2 任意の印刷位置を選択して [開始] を押します。 チェックパターンの印刷と硬化が行われます。
- 3 チェックパターンを確認します。必要に応じてメ ディアをカットします。

#### 目詰まりしていないときの例

F	+	
	+	
<u> </u>		
	+	
<u> </u>	+	
<u> </u>	+	
F	+	

チェックパターンが欠けていないときは [**O**] を押します。

#### 目詰まりしているときの例

===		
===	=======	
	======	
	====_	
====	====	

ノズルチェックパターンが欠けているときは、[¥] を押すとプリントヘッドのクリーニングに移行しま す。

∠☞ 「プリントヘッドのクリーニング」 91 ページ

# プリントヘッドのクリーニ ング

## クリーニングの種類

プリントヘッドのクリーニングは、以下の 2 通りありま す。

任意にプリントヘッドのクリーニングを実施する ノズルチェックパターンが欠けているときや印刷結果に スジが入る、色がおかしい、インクのボタ落ちがあると きは、プリントヘッドのクリーニングを行います。 プリントヘッドのクリーニングが終了したら再度ノズル チェックパターンを印刷してノズルの状態を確認します。 プリントヘッドのクリーニングの実施方法は、以下をご

覧ください。 ∠☞「プリントヘッドのクリーニングの方法」91 ページ

#### 定期的にプリントヘッドのクリーニングを実施す る

本機には自動メンテナンス機能が装備されており、定期 的(約3時間に1回)、またはノズル状態の自動監視結果に より必要と判断したときに自動でプリントヘッドのクリー ニングを実施します。

毛羽立ちの多いメディアを使用しているときなど、自動 メンテナンス機能のプリントヘッドのクリーニング頻度 を短い期間で行うように変更できます。

∠중「登録メディア管理の項目」107ページ

## プリントヘッドのクリーニング の方法

### クリーニングのレベルと実施順

クリーニングには、[クリーニング(弱)][クリーニング (中)][クリーニング(強)]と3段階のレベルがありま す。

最初は、[クリーニング(弱)]を実施してください。 実施後ノズルチェックパターン(標準)を印刷してノズ ルが目詰まりしているときは、[クリーニング(中)]実 施します。

実施後、再度[標準]のノズルチェックパターンを印刷 して確認し目詰まりが解消されないときは[クリーニン グ(強)]を実施してください。

### 操作手順

- 1 印刷可能状態であることを確認して (メ ニュー)を押し、[プリンターのお手入れ] - [プ リントヘッドのクリーニング]の順に押します。
- クリーニングのレベルを選択します。
   最初は、[クリーニング(弱)]を選択し手順5に進みます。
   2回目は、[クリーニング(中)]を選択します。
   3回目は、[クリーニング(強)]を選択します。
- 3 クリーニングを行うノズル列を選択します。

#### [全ての列]

印刷されたノズルチェックパターン(標準)を確認 したとき、全てのパターンにかすれや欠けがあると きに選択します。選択後は、手順5に進みます。

#### [列を選択]

印刷したノズルチェックパターン(標準)で特定の 記号(ノズル列)のパターンにかすれや欠けがある ときに選択します。ノズル列は複数選択できます。

- 4 クリーニングするノズル列を選択して [OK] を 押します。
- 5 クリーニングが開始されます。

クリーニングが終了すると、確認のメッセージが表 示されます。

6 ノズルチェックパターンを印刷して目詰まりを確認するときは、[はい]を押します。

ー度ノズルチェックパターンを印刷した余白に並べ て印刷するときは[印刷位置]で[中央]か[左] を選択します。セットしているメディア幅によっ て、選択できる項目が変わります。

[いいえ]を押すと、設定メニューが終了します。

### クリーニング(強)を実施してもノ ズルの目詰まりが解消されないとき

プリントヘッド周辺が汚れているおそれがあります。 以下をご覧になり定期清掃を実施してください。 ∠☞「定期清掃の仕方」71ページ

定期清掃を行ってもノズルチェックパターン(標準)で確認 したときにノズルの目詰まりが解消されないこともあり ます。

本機は、ノズルが目詰まりして吐出されなかったインク の不足を正常なノズルで補いながら印刷する「ノズル目 詰まり補完機能」を装備しており、ノズルが目詰まりし ていても印刷結果にはあまり影響しないことがあります。 補完機能による印刷状態は、ノズルチェックパターン(品 質チェック)で確認できます。

#### 補完機能が有効なときの例



ノズルチェックパターンにムラやバンディングが見られ なければ、そのままお使いいただけます。

#### 補完機能が不十分なときの例



目詰まりしているノズルの数が非常に多いときなどは、 ノズルチェックパターンにムラやバンディングが見られ ます。

このようなときは、お買い求めの販売店またはエプソン ソリューションコールセンターに連絡してください。 エプソンソリューションコールセンターの連絡先 *2* 「お 問い合わせ先」133 ページ

## 長期間保管するときの事前 メンテナンス

## 事前メンテナンス実施タイミン グ

本機を2週間以上使用しない(電源を切る)ときは、必 ず事前メンテナンスを実施してください。 長期保管前メンテナンスを行わずに長期間使用しないと きは、1週間に1度は電源を入れてください。

#### !重要

事前メンテナンスをせずに放置すると、プリントヘッ ドのノズルの目詰まりが解消できなくなります。

事前メンテナンスでは、別売のクリーニングインクパッ クを下表の本数使います。 SC-R5050:7個 SC-R5050L:14個

## 事前メンテナンスの方法

#### !重要

インクや洗浄液の残量が足りないと機能を実行できな いことがあります。残量が残り少ないときは、念のた めお手元に新品のインクパックをご用意ください。

- 1 印刷可能状態であることを確認して (メ ニュー)を押し、[プリンターのお手入れ] - [長 期保管]の順に押します。
- 2 [開始]を押します。
- 3 以降は、画面の指示に従ってインクパックを差し 替えます。

省スより。 取り外したインクパックは、インク供給孔部に付着

しているインクを清掃してから保管してください。 OP のインクパックは清掃の必要はありません。

#### 清掃方法

下図の通り、付属のクリーニングキットのクリーニ ング棒の角をインク供給孔の穴の部分に軽く当てて インクを吸着させます。インクを拭き取る必要はあ りません。

混色を防ぐために各色ごとに新しいクリーニング棒 を使用してください。クリーニング棒は、強く押し 当てたり動かしたりしないでください。



本機および取り外した使用途中のインクパックは、以下 の注意点を守って保管してください。 ふ 「使用しないときのご注意」23ページ ふ 「インクパック取り扱い上のご注意」24ページ

## 使用を再開するとき

#### !重要

使用を再開するときは、本機にインクを充填します。 取り外したインクパックを使用して充填するときは、 念のためお手元に新品のインクパックをご用意ください。

電源を入れて、画面の指示に従ってください。 再開後、初めて印刷するときは、プリントヘッドのノズ ルチェックを行って目詰まりがないことを確認してくだ さい。

▲ プ「ノズルチェックパターンの印刷方法」90ページ

# プリンターカバー内側面の 清掃

プリンターカバーの内側面は、インクミスト等で汚れま す。汚れたまま使い続けると、内部が見えにくくなりま す。

汚れたら以下の手順で清掃してください。

1 本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認 してから電源プラグをコンセントから抜きます。

電源プラグは2つとも抜きます。



- **2** プリンターカバー開けます。
- 4 水に浸してよく絞った柔らかい布で、プリンター カバー内側に付着した毛羽ゴミやホコリを拭き取 ります。



水拭きだけで落ちない汚れは、中性洗剤に浸してよ く絞った布で拭き取ってください。

加圧ローラーの清掃

加圧ローラーがインクミスト等で汚れたまま使い続ける と、印刷時にローラー汚れが付くことがあります。 ローラー汚れが付くときは以下の手順で清掃してくださ い。



電源プラグは2つとも抜きます。



電源プラグを抜いたあと1分程放置します。



プリンターカバーを開けます。



メディアセットレバーを上げます。

5 水に浸してよく絞った柔らかい布を図のように指 の上部にかからないように巻き付けます。





印刷時にローラー汚れが付く箇所の加圧ローラー の側面を布で拭き取ります。



操作パネルのメニュー

## 設定メニュー一覧

設定メニューで設定・実行できる項目と各設定値は以下の通りです。各項目の詳細は参照ページをご覧ください。

#### 本体設定

各項目の詳細 ∠중「本体設定メニュー」101 ページ

設定項目	設定値	
画面の明るさ設定	1~9	
音の設定		
操作音	0, 1, 2, 3	
通知音	0, 1, 2, 3	
正常終了音	0, 1, 2, 3	
注意音		
音量	0、1、2、3	
繰り返し鳴動	しない、停止されるまで	
エラー音		
音量	0、1、2、3	
繰り返し鳴動	しない、停止されるまで	
音の種類	パターン 1、パターン 2	
スリープ移行時間設定	1~240	
日付/時刻設定		
日付/時刻		
時差	-12:45~+13:45	
言語選択/Language	日本語, English, French, Italian, German, Portuguese, Spanish, Dutch, Russian, Korean, Traditional Chinese, Simplified Chinese	
ホーム背景色設定	グレー、ブラック、ホワイト	
キーボード	QWERTY、AZERTY、QWERTZ	
単位設定		
長さ単位	m、ft/in	
	°C、°F	

設定項目	設定値	
プリンター設定		
余白		
サイドマージン (右)	3~25mm	
サイドマージン (左)	3~25mm	
ページ間余白	0~999mm	
余白微調整	-10.0 ~ 10.0mm	
印刷開始位置	0~1000mm	
ジョブ連結印刷	オン、オフ	
メディア検出		
メディア幅自動検出	オン、オフ	
メディア幅	300~1625.6mm	
メディア終端検出	オン、オフ	
斜行エラー検出	オン、オフ	
ページ間ノズルチェックパターン印刷		
オン		
ページ数	1~9999 ページ毎	
オフ		
メディアカット時情報印刷		
用紙残量情報	オン、オフ	
ヒーターオフ移行時間設定	0~30分	
内部照明	自動、手動	
初期設定に戻す	ネットワーク設定、全て初期化	

	設定項目	設定値
ネ	ットワーク設定	
=	ネットワーク情報	有線接続状態、ステータスシート印刷
	洋細設定	
	デバイス名	
	TCP/IP	自動設定、手動設定
	プロキシサーバー	使用しない、使用する
	IPv6 アドレス	有効、無効
	Link Speed & Duplex	自動、100BASE-TX Auto、10BASE-T Half Duplex、10BASE-T Full Duplex、100BASE-TX Half Duplex、100BASE-TX Full Duplex
	HTTP を HTTPS にリダイレクト	有効、無効
	IPsec/IP フィルタリングの無効化	
	IEEE802.1X の無効化	

### メディア設定

各項目の詳細 ∠☞ 「メディア設定メニュー」106 ページ

設定項目	設定値	
現在の設定		
メディア	01 XXXXXXXXX~50 XXXXXXXXX	
メディアタイプ		
メディア幅		
パスモード		
高度な設定		
印刷調整		
一括自動調整		
手動調整		
メディア送り調整	手動(標準)、手動(実測)	
プリントヘッドの位置調整		
登録メディア管理		
01 XXXXXXXXX~50 XXXXXXXX		
登録名称の変更		
メディアタイプ	のり付き塩ビ、ターポリン、フリース壁紙、フィルム、布、合成紙/ その他	
パスモード	1 pass、4 pass、5 pass、6 pass、9 pass、14 pass、20 pass、26 pass、35 pass	

設定項目	設定値	
高度な設定		
ヒーター温度設定		
1 pass		
プリヒーター		
プリヒーター	オン、オフ	
ヒーター温度	30∼55℃	
プラテンヒーター		
プラテンヒーター	オン、オフ	
ヒーター温度	30∼50℃	
硬化ヒーター		
硬化ヒーター	オン、オフ	
ヒーター温度	40~110°C	
4 pass	[1 pass] と同じ設定内容です。	
5 pass		
6 pass		
9 pass		
14 pass		
20 pass		
26 pass		
35 pass		
硬化ヒーター予熱温度	0%、20%、40%、60%、80%、100%	
乾燥動作	自動、乾燥時間設定に従う	
乾燥時間	0~1200 秒	

	設定項目	設定値
	硬化後用紙位置戻し	ヒーター途中で折り返し、硬化終了後に折り返し、オフ
	ヒーターウォームアップ延長時間	0~10分
	プリントヘッド暖機動作	オン、オフ
	プラテンギャップ	1.7、2.0、2.5
	搬送テンション	Lv1~Lv4
	吸着力	Lv0~Lv10
	メディア送り速度制限	オン、オフ
	加圧ローラー荷重	弱、中、強
	斜め給紙軽減	オン、オフ
	ロール巻き方向	印刷面外巻き、印刷面内巻き
	貼り付き防止	オン、オフ
	こすれ回避送り	500mm、オフ
	定期クリーニング	30~180分
	画質調整温度	$40 \sim 110 \ \mathrm{C}$
残量管理		
残	量管理	オン、オフ
残		1.0~999.9 m
残	<b>星警告</b>	1.0~15.0 m

#### プリンターのお手入れ

#### 各項目の詳細 🖉 「プリンターのお手入れメニュー」111 ページ

設定項目	設定値	
プリントヘッドのノズルチェック		
印刷位置	右、中央、左	
ノズルチェックパターン	標準、品質チェック	
プリントヘッドのクリーニング		
クリーニング(弱)	全ての列	
クリーニング(中)	列を選択、全ての列	
クリーニング(強)		
部品清掃	乾燥防止キャップ、ヘッド周辺、吸引キャップ、フラッシング用吸収 材、メディアクリーナー	
廃インクボトル交換		
ワイパーユニット交換		
長期保管	開始	

#### 消耗品情報

メニューの詳細 🖉 「消耗品情報メニュー」111 ページ

#### 交換部品情報

メニューの詳細 🍠 「交換部品情報メニュー」112 ページ

#### 情報確認/印刷

メニューの詳細 🦙 「情報確認/印刷メニュー」112 ページ

設定項目	設定値
ファームウェアバージョン	
プリンター名	
フェータルエラー履歴	
稼働実績	総印刷面積、総メディア送り量、総キャリッジパス数

# 設定メニューの説明

# 本体設定メニュー

\*はメーカー設定値です。

設定項目	設定値	説明
基本設定		
画面の明るさ設定	1~9 (9*)	操作パネルの画面の明るさを調整します。
音の設定		
操作音	0	電源ボタンや操作パネルの画面を操作したときの音の大きさを設定します。
	1*	
	2	
	3	
通知音	0	カバーやメディアセットレバーなどのハードウェア操作をしたときの音の大
	1	でごでで設定しより。
	2*	
	3	
正常終了音	0	ジョブの印刷やメンテナンス動作が終了したときの音の大きさを設定しま
	1	<b>9</b> °
	2	
	3*	
注意音		
音量	0	  消耗品の交換時期をお知らせするときの音の大きさと繰り返しを設定しま   オ
	1	<b>9</b> °
	2*	
	3	
繰り返し鳴動	しない*	
	停止されるまで	

設定項目	設定値	説明
エラー音		
音量	0	印刷を継続できないエラーが発生したときの音の大きさと繰り返しを設定し ます。
	1	
	2	
	3*	
繰り返し鳴動	しない	
	停止されるまで*	
音の種類	パターン 1*	音の種類を設定します。本機の設置環境に合わせて聞き取りやすい音に設定
	パターン 2	
スリープ移行時間設定	1~240 (15*)	エラーが発生していない状態で、印刷ジョブの受信がない状態が何分続いた らスリープモードに移行するかを設定できます。スリープモードになると、 ヒーターがオフになり、操作パネルの画面表示が消え、内部のモーター等が オフになり消費電力が抑えられます。 操作パネルのボタン操作(【ひ】ボタンを除く)をすると、操作パネルの画 面表示が復帰します。ただし、この状態でまた何も操作しないと約 30 秒後 に再び画面表示は消えます。完全にスリープモードが解除され通常の状態に 復帰するのは、印刷ジョブを受信したり、メディアセットレバーを操作する など、ハードウェア動作を伴う操作をしたときです。
日付/時刻設定		
日付/時刻		内蔵時計の日時を設定します。ここで設定した時刻はホーム画面に表示され ます。また、ジョブ履歴や Epson Edge Dashboard でプリンターステータス を表示させるときにも使用されます。
時差	-12:45~+13:45	協定世界時(UTC)との時差を 15 分刻みで設定します。時差があるネット ワーク環境で本機を管理するときなどに必要に応じて設定します。
言語選択/Language	日本語*	操作パネルの画面の表記言語を設定します。
	English	
	French	
	Italian	
	German	
	Portuguese	
	Spanish	
	Dutch	
	Russian	
	Korean	
	Traditional Chinese	
	Simplified Chinese	

	設定項目	設定値	説明	
	ホーム背景色設定	グレー	操作パネルの画面の配色を設定します。本機を設置している環境に応じて見 やすい配色に設定できます。	
		ブラック*		
		ホワイト		
	キーボード	QWERTY*	メディア設定の登録名称を入力するときなどに表示される文字入力画面の キー配列を選択します。	
		AZERTY		
		QWERTZ		
	単位設定			
	長さ単位	m*	操作パネルの画面の表記やパターン印刷時に使用する長さの単位を設定しま	
		ft/in	9 o	
	温度単位	°C *	操作パネルの画面の表記で使用する温度の単位を設定します。	
		°F		
7	プリンター設定			
	余白	_		
	サイドマージン(右)	3~25mm(5*)	本機にメディアをセットしたときの、メディア右端からの余白を設定しま す。詳細は以下をご覧ください。 ⊿ず「印刷可能領域」65 ページ	
	サイドマージン(左)	3~25mm(5*)	本機にメディアをセットしたときの、メディア左端からの余白を設定しま す。詳細は以下をご覧ください。 ∠͡͡⑦「印刷可能領域」65 ページ	
	ページ間余白	0~999mm (10*)	印刷ページ間の余白を設定します。単ページの印刷ジョブのときはジョブ間 の余白になります。	
	余白微調整	-10~+10mm (0*)	印刷ページ間の余白を詰めることができます。一度補正を実施してもお使い のメディアや環境によっては、余白の大きさが変わることがあります。 +方向の数値を大きくすると余白が大きくなり、-方向の数値を小さくすると 余白が小さくなります。 「印刷可能領域」65ページ	
	印刷開始位置	0~1000mm (0*)	メディア幅の中央よりに印刷したいなど、[サイドマージン(右)]の設定値 よりも左に寄せて印刷したいときなどに設定します。メディア右端から[印 刷開始位置]で設定した値が余白となります。[サイドマージン(右)]を設 定していると、そこからさらに[サイドマージン(右)]で設定した値が余 白となります。詳細は以下をご覧ください。 _③「印刷可能領域」65ページ	
	ジョブ連結印刷	オン*	[オン] にすると、連続する印刷ジョブ間では印刷終端まで全て硬化ヒー ターを通す、硬化後メディアを巻き戻すといった動作を行わずに次のジョブ	
	オフ	オフ	クロシーマロッ、低になど、インマをさた。このこた町下で110%に次のジョン の印刷を開始します。ジョブ間の動作がない分印刷時間が短くなります。連続する印刷ジョブとは、前の印刷ジョブデータがコンピューターから本機に 送信完了した時点で、次の印刷ジョブデータがコンピューターから本機に送られている状態を指します。前の印刷ジョブと次の印刷ジョブでパスモード が異なるときはジョブ連結されません。	

設定項目	設定値	説明
メディア検出		
メディア幅自動検出	オン* オフ	メディア幅を検出する([オン])/しない([オフ])を選択します。メディア を正しくセットしていても、メディア幅のエラーが表示されるときは[オ フ]に設定して印刷してみてください。ただし通常は[オン]で使用するこ とをお勧めします。変更した設定は、メディアをセットし直すと反映されま す。
メディア幅	300~1625.6 mm (300*)	[メディア幅自動検出]を[オフ]にしたときは、本設定でセットしている メディアの幅に合わせて正しくメディア幅の値を設定します。 正しいメディア幅が設定されていないと、メディア外に印刷されることがあ ります。メディア外に印刷すると、本機の内部がインクで汚れます。
メディア終端検出	オン* オフ	メディア終端を検出する([オン]) /しない([オフ])を選択します。メディ アを正しくセットしていても、メディアなしのエラーが表示されるときは [オフ] に設定して印刷してみてください。通常は [オン] で使用すること をお勧めします。
斜行エラー検出	オン オフ*	メディアが斜めにセットされたときに、操作パネルの画面にエラーを表示し て印刷を中止する([オン])/ 中止せずに続行する([オフ])を選択します。 斜めにセットされると、メディア詰まりの原因となりますので、通常は[オ ン]で使用することをお勧めします。
ページ間ノズルチェックパターン印刷		
オン		[オン] にすると設定したタイミングで定期的にノズルチェックパターンを 印刷! ます、印刷線2後にチェックパターンを日掲で確認することで、チェッ
ページ数	1~9999 ページ毎	ロ刷しより。印刷を「後にフェックパタークを日祝し確認りるととし、フェックパターン前後の印刷にスジやムラがないかを判断します。 「ページ数」ではチェックパターンを印刷するタイミングを設定します。
オフ*		
メディアカット時情報印刷	<u>ال</u>	
用紙残量情報	オン オフ*	[オン] にすると、操作パネルの画面で ▼ を押してメディアをカット位置 に送る操作をしたときに以下の情報を印刷します。[残量管理]を[オン] にしているとメディアの残りの長さも併せて印刷されます。取り外す未印刷 のメディアの長さを印刷しておき、次回このメディアをセットしたときは、 印刷された長さを残量管理設定で入力すれば、正確な残量管理に役立ちま す。 ・モデル名:本機の機種名
		<ul> <li>シリアル番号:本機のシリアル番号</li> <li>日時:印刷した日時</li> <li>バンク番号:印刷時に選択していた登録メディアの番号</li> <li>メディア種:印刷時に選択していた登録メディアのメディアタイプ</li> <li>メディア幅:自動検出したメディア幅値</li> </ul>
ヒーターオフ移行時間設 定	0~30 (0*)	予熱状態のまま印刷ジョブの受信がない状態が何分続いたら予熱を解除して 全てのヒーターをオフに移行するかを設定できます。移行時間を長く設定す るとメディアによっては熱により変形などの損傷が生じることがあります。 メディアの状態を確認しながら適切に設定してください。 印刷ジョブを受信すると各ヒータは加熱を開始しますが、事前に予熱状態に しておきたいときは、ホーム画面で [予熱開始]を押してください。
内部照明	自動* 手動	プリンターカバー内にある照明の点灯/消灯を自動で行う([自動])/必要に 応じて操作パネルの画面で操作して行う([手動])かを選択します。 [自動]は、印刷中など照明が必要な動作になると自動で点灯し、動作が終 了すると消灯します。 [手動]は、操作パネルの画面でなを押して点灯/消灯を操作します。 点灯不可の動作中になたまは、点灯可能になってから点灯します。
初期設定に戻す	ネットワーク設定 全て初期化	[ネットワーク設定]を実行すると、ネットワーク設定メニューの[詳細設 定]の内容をすべてメーカー設定値に戻します。 [全て初期化]を実行すると、メニューの全設定をメーカー設定値に戻しま す。

#### 操作パネルのメニュー

	設定項目	設定値	説明
ネ	ットワーク設定		
	ネットワーク情報	有線接続状態	[詳細設定] で設定されているネットワーク設定個々の情報を一括して確認
		ステータスシート印刷	でさます。 [ステータスシート印刷] を選択すると一覧が印刷されます。
	詳細設定		
	デバイス名		ネットワークの個々の設定をします。
	TCP/IP	自動設定	
		手動設定	
	プロキシサーバー	使用しない	
		使用する	
	IPv6 アドレス	有効*	
		無効	
	Link Speed & Duplex	自動*	
		100BASE-TX Auto	
		10BASE-T Half Duplex	
		10BASE-T Full Duplex	
		100BASE-TX Half Duplex	
		100BASE-TX Full Duplex	
	HTTP を HTTPS にリ	有効*	
	91025	無効	
	IPsec/IP フィルタリング	ブの無効化	有効化の設定は、内蔵ソフトウェアの Web Config で行います。
	IEEE802.1X の無効化		ここでは無効化に切り替えることだけができます。 Web Config の起動方法は以下をご覧ください。 ∠☞「Web Config の使い方」39 ページ

# メディア設定メニュー

\*はメーカー設定値です。

	設定項目	設定値	説明
現在の設定			
	メディア	01 XXXXXXXXXX~50 XXXXXXXXXX	使用するメディア設定を選択します。XXXXXXXXXX には登録した名称が表示 されます。
	メディアタイプ		現在選択しているメディアタイプが表示されています。変更はできません。
	メディア幅		[メディア検出] の項目を設定します。
	パスモード		現在選択しているパスモードを表示しています。変更することもできます。
	高度な設定		現在[メディア]で選択している登録メディアの[高度な設定]を変更でき ます。 設定内容は、以下をご覧ください。 
E	同刷調整		
	一括自動調整		以下の場合に[一括自動調整]を実行します。
	手動調整		• EMX ファイルのメディア設定値を本機に登録したとき
	メディア送り調整	手動(標準)	<ul> <li>・メティア設定を保存後に「高度な設定」を変更したとき</li> <li>・同じメディア種類でも幅の違うメディアを使用するとき</li> </ul>
		手動(実測)	一括自動調整を行ったときエラーになったり、印刷結果にバンディングや粒   出感が目られたりオスときは「手動調整」を行います
	プリントヘッドの位置調整		4.窓が充ら10とりするとさは「ナ動詞金」を行います。 詳細は以下をご覧ください。 ∠☞「メディア設定値の最適化(一括自動調整)」55ページ
登録メディア管理			
	01 XXXXXXXXX ~50 XXXXXXXX		∠☞「登録メディア管理の項目」107 ページ
列	<b>美量管理</b>		
	残量管理	オン	[オン]を選択すると[残量]、[残量警告]が設定できるようになります。
		オフ*	各項目を設定して残重管理を行っとメティア交換時期か把握しやすくなります。 「オン」にした以降は、メディアをセットすると登録メディアの設定番号の 選択に続いてメディア長さ(残量)の入力が求められます。
	残量	1.0~999.9m (50.0m*)	セットしているメディアの全長を設定します。設定は 0.1m 単位で行えます。 ここで設定した長さと印刷した長さからメディア残量が見積もられ、ホーム 画面に表示されます。
	残量警告	1.0~15.0m (5m*)	メディアの残量がどのくらいになったら警告のメッセージを表示するか、そ の値を設定します。設定は 1m 単位で行えます。[硬化後用紙位置戻し]など の設定にもよりますが、メディア残量が約 1.6m 以下になるとメディアエン ドのエラーになることがあります。

## 登録メディア管理の項目

付属の Epson Edge Print や Epson Edge Dashboard で EMX ファイルをダウンロードして本機にメディア設定値を登録したときは、使用メディアに適したメディア設定値が設定されていますので、通常はそのままお使いください。特殊なメディアを使用するときや、印刷結果にヘッドこすれやバンディングのような問題が見られるときなどに設定を変更します。

以下の各項のメーカー設定値は、[メディアタイプ]で設定した内容により異なります。

設定項目	設定値	説明
登録名称の変更		保存するメディア設定に、20 文字以内で名前を付けられます。区別しやすい 名前を付けると、選択時に判別しやすくなります。
メディアタイプ	のり付き塩ビ	セットしたメディアに応じたメディアタイプを選択します。
	ターポリン	本機は、メティアダインに応じた汎用のメティア設定個を体持しています。 メディアタイプを変更すると、現在の登録メディア番号に登録されている各
	フリース壁紙	入J イア設定値が変更後の入J イアダイブの値に変わります。
	フィルム	
	布	
	合成紙/その他	
パスモード	1 pass	通常は、印刷ジョブに含まれる印刷パス数の設定に従って印刷します。印刷
	4 pass	ショフに印刷ハス数の設定が含まれていないときは、ここでの設定に従って 印刷します。
	5 pass	
	6 pass	
	9 pass	
	14 pass	
	20 pass	
	26 pass	
	35 pass	

設定項目	設定値	説明
高度な設定		
ヒーター温度設定		
1 pass		
プリヒーター	-	
プリヒーター	オン	プリヒーターを使用する([オン])/使用しない([オフ])を選択します。[オ
	オフ	ク」にするというフランを受信しても、ホーム画面/ 知動時調整画面で「」/ 熱開始]を押してもヒーターは加熱しません。
ヒーター温度	30∼55℃	印刷ジョブを受信したときや、ホーム画面/ 始動時調整画面で[予熱開始] を押したときにここで設定した温度まで加熱します。
プラテンヒーター		
プラテンヒーター	オン	プラテンヒーターを使用する([オン])/使用しない([オフ])を選択しま
	オフ	9。【オフ】に9ると印刷ショフを受信しても、ホーム画面/ 姫勤時調整画面 で【予熱開始】を押してもヒーターは加熱しません。
ヒーター温度	30∼50℃	印刷ジョブを受信したときや、ホーム画面/ 始動時調整画面で[予熱開始] を押したときにここで設定した温度まで加熱します。プラテンヒーターの温 度を上げすぎると、ノズル抜けが発生することがあります。
硬化ヒーター		
硬化ヒーター	オン	硬化ヒーターを使用する(「オン」)/使用しない(「オフ」)を選択します。「オ
	オフ	ノ」にすると印刷ショノを受信しても、ホーム画面/
ヒーター温度	40∼110℃	印刷ジョブを受信したときにここで設定した温度まで加熱します。
4 pass		[1 pass] と同じ設定内容です。
5 pass		
6 pass		
9 pass		
14 pass		
20 pass       26 pass       35 pass		
設定項目	設定値	説明
---------------------	-------------------------------------	---
硬化ヒーター予熱温度	0%	ホーム画面や始動時調整画面で「予熱開始」を押したときの硬化ヒーターの
	20%	ア新加度を設定しより。設定している使化し一ク一加度に対する物で設定します。 ます。
	40%	
	60%	
	80%	
	100%	
乾燥動作	自動	[自動] にすると、セットしているメディア幅までパス間乾燥せずに印刷します。 メディア幅が 54 くいチリアの ときでた 54 くいチョアプリント みッド
	乾燥時間設定に従う	が移動します。 [乾燥時間設定に従う]を選択すると[乾燥時間]で設定した時間がメー カー設定値の乾燥時間に追加されます。
乾燥時間	0~ 1200 秒	メーカー設定の硬化ヒーター通過時間よりも通過時間を延ばしたいときに設定します。 インク濃度やメディアによってインクが硬化しにくいときは、印刷結果とメ ディアの状態を確認しながら通過時間を調整してください。 時間を長く設定するほど、印刷時間が長くなります。また、メディアによっ ては変形することがあります。
硬化後用紙位置戻し	ヒーター途中で折り返 し 硬化終了後に折り返し オフ	硬化動作のどの位置で次のジョブの印刷開始位置までメディアを巻き戻すか を設定します。使用するメディアの特性に応じて設定してください。 [オフ]は、硬化ヒーターの下まで印刷終端が送られたまま巻き戻らないの で、次のジョブの印刷先端まで約 670 mm の余白が空きます。熱の影響を受 けやすいメディア使用時に適しています。 [ヒーター途中で折り返し]は、印刷終端が硬化ヒーターの中央あたりを通 過した時点でプラテン上に印刷終端が位置するまでメディアが巻き戻されま す。未印刷のメディアが約 150 mm 硬化ヒーターで熱せられ、次のジョブが ー度熱せられたメディア上に印刷されます。熱の影響をあまり受けないメ ディアを使用しているときに適した設定です。 [硬化終了後に折り返し]は、硬化ヒーターの下まで印刷終端が送られた時 点でプラテン上に印刷終端が位置するまでメディアが巻き戻されます。未印 刷のメディアが約 410 mm 硬化ヒーターで熱せられ、次のジョブが一度熱せ られたメディア上に印刷されます。熱の影響を受けないメディアを使用しているときに適した設定です。
ヒーターウォームアップ 延長時間	0~10分	印刷開始部分の耐擦性が悪いと感じるときは、時間を長く設定します。 特に厚めのメディアをお使いのときは、時間を長く設定することをお勧めし ます。
プリントヘッド暖機動作	オン	分割印刷(タイリング)したときに貼り合わせた隣どうしの印刷の色が合わ ないときや長尺印刷時に印刷開始直後と、それ以降の色が合わないときは
	オフ	[オン] に設定します。 [オン] を選択すると、印刷開始前にプリントヘッドを暖機し色の差が出る のを抑えます。このため、印刷が開始されるまでの時間が長くなることがあ ります。
プラテンギャップ	1.7	プラテンギャップ(プリントヘッドとメディアの間隔)を設定します。 通常は、各メディアタイプで設定されている値のまま使用します。FD刷結果
	2.0	がこすれて汚れるときは、大きな値に変更すると改善されることがありま す。ただし、おやみに設定すると、木櫟の内部がインクで汚り印刷只質の低
	2.5	下や、本機の寿命に支障をきたすことがあります。

設定項目	設定値	説明
搬送テンション	Lv1~Lv4	通常は各メディアタイプで設定されている値のまま使用します。印刷中にメ ディアにしわが寄るときには、テンションを高めるように設定を変更してく ださい。設定値を大きくするほどテンションが高くなります。
吸着力	Lv0~Lv10	プラテンがメディアを吸着する強度を設定します。設定値が大きいほど吸着 力が強くなります。 通常は各メディアタイプで設定されている値のまま使用します。プラテン上 でメディアが波打っているときには、設定値を大きくしてください。 薄いメディアや柔らかいメディアで、印刷結果に粒状感やピントのズレが見 られたり、正しくメディアが搬送できないと感じたりするときには設定値を 小さくしてください。
メディア送り速度制限	オン	   通常は [オフ] のまま使用します。   薄いメディアを印刷中にメディアが貼り付く、しわが寄る、破れるときは
	オフ	[オン] に設定すると、印刷速度がゆっくりになります。
加圧ローラー荷重	弱	通常は各メディアタイプで設定されている値のまま使用します。印刷中に以 下が発生したときは、加圧ローラー荷重を下げる方向(例:[中] → [弱])
	<b>中</b>	に変更すると解消できることがあります。
	 〕 強	• 加圧ローラー付近にしわが寄る。
		<ul> <li>スティアがフリンドベットとこり1(C)51(る。</li> <li>メディアに加圧ローラーの跡が付く。</li> </ul>
新の結批権利	オフ	メティアゼット時に本機が行うメティアの斜行(斜の結紙)を軽減させるための補正動作を行う([オン])/行わない([オフ])を選択します。通常は [オン]のまま使用します。斜め給紙軽減動作によりメディアに加圧ロー ラーの跡が付くときは [オフ] に設定します。
ロール巻き方向	印刷面外巻き	セットしているメディアの巻き仕様に従って設定します。
	印刷面内巻き	
貼り付き防止	オン	本機の電源を入れたときや印刷開始時などにメディアの貼り付き防止動作を
	オフ	美行する([オフ]) /しない([オフ]) を選択します。 通常は[オフ]のまま使用します。極薄のメディアなど、メディアの種類 よってはプラテンに貼り付きやすいものがあります。メディアがプラテン 貼り付いた状態で動作を開始すると、メディアが正常に送られずメディア まりの原因となります。そのときは、[オン]に設定しくてださい。[オン に設定すると、動作時間が長くなります。
こすれ回避送り	500 mm	
	オフ	す。ただし、ジョブが連続しているときにはメディアは送られません。
定期クリーニング	30~180 分	本機は、良好な状態を保つために3時間に1度を目安にプリントヘッドのク リーニングを行う自動メンテナンスが行われます。 本機の使用状況により自動メンテナンスよりも短い間隔で定期的にプリント ヘッドのクリーニングを行いたいときに頻度を設定します。
画質調整温度	$40 \sim 110 \ {\rm C}$	[印刷調整] で[メディア送り調整]の[手動調整(実測)]を実行する温 度を設定します。硬化ヒーターの温度が、ここで設定した温度に達しないと [手動調整(実測)]が実行されません。

### プリンターのお手入れメニュー

設定項目	設定値	説明
プリントヘッドのノズルチェ	ニック	
印刷位置	右	[標準] パターンを印刷してプリントヘッドのノズルの状態を確認します。
	中央	ロ刷したチェックハダーノを目視で確認し、欠けかめるとさは、[ノリノト ヘッドのクリーニング]を行います。 詳細は「NITをで覧ください。
	左	計和は、以下をご見てたさい。 △ア「ノズルチェックパターンの印刷方法」90ページ
ノズルチェックパターン	標準	
	品質チェック	
プリントヘッドのクリーニン	ノグ	
クリーニング(弱)	全ての列	クリーニングのレベルを、3種類から設定できます。最初は、[クリーニング
クリーニング(中)	全ての列、列を選択	(弱)」を行います。[クリーニング(弱)]を行っても、目話まりか解消し ないときは、[クリーニング(中)]続いて [クリーニング(強)]を行いま
クリーニング(強)		g。 [クリーニング (中)]、[クリーニング (強)]選択時は、チェックパターン [標準] でかすれや欠けがあるパターンの記号を確認し、全列またはその番 号が含まれているノズル列を指定してクリーニングできます。 ∠☞「プリントヘッドのクリーニング」91 ページ
部品清掃	乾燥防止キャップ	選択した部品の清掃を開始します。清掃方法の詳細は、以下をご覧くださ
	ヘッド周辺	い。 ∠3 「乾燥防止キャップの清掃」74ページ
	吸引キャップ	<ul> <li>∠☞ 「フリントヘッド周辺の清掃」 72 ページ</li> <li>∠☞ 「吸引キャップの清掃」 77 ページ</li> </ul>
	フラッシング用吸収材	∠☎「フラッシング用吸収材周辺の清掃」78 ページ ∠☞「メディアクリーナーの清掃」80 ページ
	メディアクリーナー	
廃インクボトル交換		操作パネルの画面に、廃インクボトルの交換時期を示すメッセージが表示される前に廃インクボトルを交換するときは、このメニューから行います。
ワイパーユニット交換		ワイパーユニットの交換を開始します。交換方法の詳細は、以下をご覧くだ さい。 ∠중「ワイパーユニットの交換」86 ページ
長期保管		本機を2週間以上使用しない(電源を切る)ときは、事前に必ず実施してください。 詳細は以下をご覧ください。 237「長期間保管するときの事前メンテナンス」92ページ

### 消耗品情報メニュー

各消耗品の消耗度と型番を表示します。 SC-R5050Lをお使いのときは、[インク]を選択すると以下の確認や設定が行えます。

- •現在インクを供給している(稼働している)インクパックがどちらなのかの確認
- •非稼働のインクパックの状態の確認
- •稼働インクパックの手動切り替え

### 交換部品情報メニュー

選択した交換部品の交換時期を表示します。

交換するときは、お買い求めの販売店またはエプソンソリューションコールセンターに連絡してください。エプソンソリューションコールセンターの連絡先 *△* 「お問い合わせ先」133 ページ

### 情報確認/印刷メニュー

設定項目	設定値	説明
ファームウェアバージョン		選択した情報の表示や印刷を行います。
プリンター名		本蔵に竹周の Epson Edge Dashboard とフリンター名を設定したときは、[フ リンター名] にその名称が表示されます。
フェータルエラー履歴		
稼働実績	総印刷面積	
	総メディア送り量	
	総キャリッジパス数	

## 困ったときは

### メッセージが表示されたとき

以下のメッセージが表示されたら、対処方法の記載を確認し必要な処置をしてください。

メッセージ	対処方法
取り外したインクパックは、マニュアルをご 覧になりインク供給孔部を清掃してから保管 してください。	使用途中で取り外したインクパックを保管するときは、事前に、付属のクリーニン グキットのクリーニング棒でインク供給孔部に付着しているインクを吸着させてく ださい。供給孔部のインクが乾燥すると、再装着して使用するときにインク漏れの 原因となります。 詳細な清掃方法は、以下をご覧ください。 ∠③「長期間保管するときの事前メンテナンス」92ページ
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが 有効ではありません。 詳しくはマニュアルをご覧ください。	IP アドレス、またはデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。 正しい値が分からないときは、ネットワーク管理者に確認してください。
このジョブ用のヒーター温度をプリンターに 設定する必要があります。 ヒーター温度を設定すると、印刷が開始され ます。	受信した印刷ジョブのパスモードに対する硬化ヒーター温度が設定されてません。 [ヒーター温度設定]を押して硬化ヒーターの温度設定を行うと印刷が開始されま す。硬化ヒーターの温度が低いとインクが硬化されず巻き取り時にメディア裏面が インクで汚れる原因となります。逆に高すぎるとメディアの縮み、波打ちの原因と なります。適切な温度になるように設定してください。 RIP でパスモードを変更するときは、[印刷中止]を押して印刷を中止します。

### メンテナンスコール/プリンターエラーが発生したときは

エラーメッセージ	対処方法
メンテナンスコール <sup>:</sup> 部品寿命間近 XXXXXXXX	本機の交換部品の交換時期が近付きました。 すぐにお買い求めの販売店またはエプソンソリューションコールセンターに連絡し てください、連絡の際には、「VVVVVVV」(メンテナンフコール番号)を必ず伝えて
メンテナンスコール <sup>:</sup> 部品寿命到達 XXXXXXXX	ください。 エプソンソリューションコールセンターの連絡先 △ 「お問い合わせ先」133 ページ メンテナンスコールは部品を交換しないと解除されません。そのまま使い続けると、 プリンターエラーが発生します
プリンターエラーが発生しました。 詳しくはマニュアルをご覧ください。 XXXXXX	プリンターエラーは以下の場合に表示されます。 ・電源コードが正しく接続されていないとき ・解除できないエラーが発生したとき プリンターエラーが発生すると、本機は自動的に印刷を停止します。電源を切り、 電源コードをコンセントと本機の電源コネクターから抜いて、接続し直します。本 機の電源を数回入れ直します。 再び同じ番号のプリンターエラーが表示されるときは、お買い求めの販売店または エプソンソリューションコールセンターに連絡してください。連絡の際には、 「XXXXXX」(プリンターエラー番号)を必ず伝えてください。 エプソンソリューションコールセンターの連絡先 △3 「お問い合わせ先」133 ペー ジ

トラブルシューティング

印刷できない(プリンターが動 かない)

#### 電源が入らない

電源プラグがコンセントまたは本機から抜けていませんか?
差し込みが浅くないか、斜めになっていないかを確認

差し込みが及くないが、計画になっていないがを確認し、しっかりと差し込んでください。

電源コンセントに問題がありませんか? ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するか どうか確かめてください。

### プリンターとコンピューターの接続 に異常がある

ケーブルが外れていませんか? プリンター側のコネクターとコンピューター側のコネク ターにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないか確認してください。予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。

コンピューターの仕様が、それぞれのケー ブルの接続条件を満たしていますか? インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コン ピューターの種類や本機の仕様に合ったケーブルかどう かを確認してください。 29 「仕様一覧」129ページ

- USB ハブを使用している場合、使い方は正しいですか?
   USB は仕様上、USB ハブを 5 段まで縦列接続できますが、本機はコンピューターに直接接続された 1 段目のUSB ハブに接続することをお勧めします。お使いのハブによっては動作が不安定になることがあります。動作が不安定なときは、コンピューターの USB ボートに USBケーブルを直接接続してください。
- USB ハブが正しく認識されていますか? コンピューターで USB ハブが正しく認識されているか 確認してください。正しく認識されている場合は、コン ピューターの USB ポートから、USB ハブを全て外して から、本機の USB ポートとコンピューターの USB ポー トに直接接続してみてください。USB ハブの動作に関し ては、USB ハブのメーカーにお問い合わせください。

### ネットワーク環境下で印刷ができな い

- ネットワークの設定は正しいですか?
   ネットワークの設定については、ネットワークの管理者
   にお問い合わせください。
- 本機とコンピューターを USB 接続して、
   印刷してみてください。
   USB の接続で印刷ができるのであれば、ネットワークの
   環境に問題があります。システム管理者に相談するか、
   お使いのシステムのマニュアルをご覧ください。USB 接続で印刷ができないときは、本書の該当項目をご覧ください。

### プリンター側でエラーが発生してい る

操作パネルのランプ表示と画面のメッセージで確認します。
 ③「操作パネル」14ページ
 ④「メッセージが表示されたとき」113ページ

プリンターは動くが印刷されな い

### プリントヘッドは動くが印刷しない

本機の動作確認をしてください。 チェックパターンを印刷してください。チェックパターンはコンピューターと接続していない状態で印刷できるため、本機の動作や印刷状態を確認できます。 ご 「ノズルチェックパターンの印刷方法」90ページチェックパターンが正しく印刷されなかったときは、次項をご確認ください。

### チェックパターンが正常に印刷でき ない

 プリントヘッドのクリーニングを行ってく ださい。
 ノズルが目詰まりしている可能性があります。プリント ヘッドのクリーニングを行ってから再度チェックパター ンを印刷してください。
 プ「プリントヘッドのクリーニング」91ページ

# 本機を長期間使用していなかったのではありませんか? 本機を長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノー

ズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。本機 を長期間使用しなかったときの処置 ∠☞「使用しないと きのご注意」23 ページ

### 印刷品質/印刷結果のトラブル

# 印刷品質が悪い/ムラがある/薄い/濃い/粒状感が目立つ/色みが異なる

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか?
プリントヘッドが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなり印刷品質が悪くなります。チェックパターンを印刷してみてください。
アレズルチェックパターンの印刷方法」90ページ

プリントヘッドの位置調整をしてください。 プリントヘッドとメディアの間には、わずかな距離があるため、温度や湿度、プリントヘッドの移動による慣性力、プリントヘッドの移動方向の違い(右から左と左から右)によって、各インクの吐出される位置が合わなくなることがあります。その結果、粒状感が目立ったりピントのズレが生じたような印刷結果になることがあります。 メディア設定の[印刷調整] - [プリントヘッドの位置調整]を行って印刷時のプリントヘッドのズレを調整し

てください。 ∠⑦「プリントヘッドの位置調整」58 ページ

# インクパックは推奨品(当社純正品)を使用していますか? 本機は、純正インクパックの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなったりして色合いが変わることがあります。必ず正しいインクパッ

クを使用してください。

### 古くなったインクパックを使用していませんか?

古くなったインクパックを使用すると、印刷品質が悪く なります。新しいインクパックに交換してください。イ ンクパックは、個装箱に記載された推奨使用期限か、イ ンクパックをインクユニットに装着した日から1年のう ち早いほうの期限までに使い切ることをお勧めします。

ヒーターの温度は適切ですか?
印刷がにじんで汚れたり、インクがだまになったりするときは、プリヒーター/プラテンヒーターの温度を上げます。硬化ヒーターの温度を高くしすぎると、メディアが縮んでしわが寄ったり、変質したりします。プラテンヒーターの温度を上げすぎると、ノズル抜けが発生することがあります。温度を変更する際は、適切な温度に設定してください。なお、室温が低いとヒーターが設定温度まで達するのに時間がかかることがあります。また、ヒーターは温まっ

時間かかかることかめります。また、ビーダーは温まっていても、メディアが冷えすぎているとヒーターの効果が出ないことがあります。メディアを室温になじませてから使用してください。

- メディア選択は正しいですか?
   ソフトウェア RIP の設定または本機のメディア選択が実際に印刷するメディアと合っているか確認してください。
- ディスプレイの表示と印刷結果を比較していませんか? ディスプレイ表示とプリンターで印刷したときの色とでは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。
- 印刷中にカバーを開けませんでしたか?
  印刷中にプリンターカバーやメンテナンスカバーを開けると、プリントヘッドが緊急停止するために濃淡ムラが発生します。印刷中はカバーを開けないでください。

### 印刷位置がずれる/はみ出す

- メディアのセット位置やマージンの設定は 正しいですか? メディアを正しくセットしていないと印刷位置がずれたり、データの一部が印刷されなかったりします。また、設定メニューの「サイドマージン」や「印刷開始位置」の設定が適切かを確認してください。 プ「メディアのセット方法」42ページ プ「本体設定メニュー」101ページ
- メディアが斜行していませんか? 設定メニューの〔斜行エラー検出〕が〔オフ〕になっているとメディアが斜行していても印刷してしまい、印刷領域からはみ出します。設定メニューで〔斜行エラー検出〕を〔オン〕に設定してください。 プ「本体設定メニュー」101ページ



### 罫線が左右にガタガタになる

- メディアが波打っていませんか? メディアによっては使用環境(温度や湿度)により、本 機にセットしたままにしていると波打つことがありま す。メディアが波打ったときは、操作パネルの【 ボタンを押してメディアを送り、波打っている部分を避 けて印刷してください。メディアが波打つのを避けるた めに、温度と湿度を下げることをお勧めします。
- プリントヘッドにズレが生じていません か?

プリントヘッドのズレにより、罫線がずれて印刷される ことがあります。縦の罫線がずれるときは、メディア設 定の[印刷調整] - [プリントヘッドの位置調整] を行っ て印刷時のプリントヘッドのズレを調整してください。 ∠ ア「プリントヘッドの位置調整」58 ページ

### メディアのトラブル

### メディア詰まりが起きる

- メディアにカールや折れ、曲がり、しわ、 波打ちが見られませんか? カールやしわ、波打ち、折れ曲がった部分をカットし、 取り除いてお使いください。 ∠중 「メディアのカット方法」60ページ
- メディアは、印刷直前にセットしました か? メディアを本機にセットしたまま放置すると、表面に加 圧ローラーの跡が付いたり、メディアが波打ったり、 反ったりします。
- メディアが厚すぎたり、薄すぎたりしませ んか? •本機で使用できる仕様のメディアか確認してくださ い。
  - ∠중 「使用可能なメディア」 122 ページ
  - ソフトウェア RIP を使用して印刷するときの設定方法 は、RIPの製造元にお問い合わせください。

### メディアが終了しても印刷が停止し ない

本機がメディア終了を検知する設定項目が [オフ] になっていませんか? プリンター設定メニューの [メディア終端検出] の設定 を[オフ] にしていると、メディアの終了を検知できま せん。 ∠ ⑦ 「本体設定メニュー」 101 ページ

### 詰まったメディアの取り除き方

エラーが表示されたら、以下の手順で詰まったメディア を取り除いてください。

### \Lambda 注意

プリンターカバーを開閉するときは、手や指を挟まな いよう注意してください。けがをするおそれがありま す。



- 2
  - メディア押さえ板のツマミを両側から押さえなが らプラテンの左右両端へ移動します。

#### !重要

メディア押さえ板が変形したときは、本機の使用 を停止してください。メディア押さえ板が変形し たまま使い続けると、加圧ローラーやプリント ヘッドが損傷する原因となります。 お買い求めの販売店またはエプソンソリューショ ンコールセンターにお問い合わせください。 ∠☞「お問い合わせ先」133 ページ



#### !重要

プリントヘッドは、必ずメディア押さえ板や保温 板を退避させてから移動してください。変形した メディア押さえ板にプリントヘッドが触れると、 プリントヘッドが損傷することがあります。

4 メディアセットレバーを背面側に倒します。



5 自動巻取りユニットを使用しているときは、テン ションバーを起こします。







**[OK]**を押します。

メディアをセットし直して印刷を再開してください。 ∠3 「メディアのセット方法」42 ページ

### その他

#### 自動的にヒーターがオフになる

本機にエラーが発生していない状態で、印刷ジョブの受信が何も行われない状態が続いたときは、プリヒーター、プラテンヒーター、硬化ヒーターがオフになります。ヒーターをオフに移行するまでの時間は、設定メニューの[ヒーターオフ移行時間設定]で変更できます。ご了「本体設定メニュー」101 ページ

### 操作パネルの画面表示が消える

スリープモードになっていませんか? 設定メニューの[スリーブ移行時間設定]で設定している時間を超えて本機で作業しないとスリープモードになります。スリープモードに移行する時間は本体設定メニューで変更できます。 ご家「本体設定メニュー」101ページ 印刷ジョブを受け付けたり、メディアセットレバーを操作するなど、ハードウェア動作を伴う操作をするとスリープモードは解除されます。

### ネットワーク設定保護のパスワード を忘れた

 エプソンソリューションコールセンターに ご相談ください。
 ごお問い合わせ先」133ページ

### 本体内部が赤く光っている

 この状態は故障ではありません。 プリンター内部のランプです。

### お問い合わせいただく前に

トラブルが発生したときは、以下をご確認いただくと解 消できることがあります。

### エプソンのホームページの Q&A

エプソンのホームページ(https://www.epson.jp)では、 お問い合わせの多い内容を Q&A 形式でご紹介しています。 トラブルや疑問の解消にお役立てください。

### ファームウェアのバージョンアッ プ

エプソンのホームページ(https://www.epson.jp)では最 新のファームウェアのバージョンアップ情報を提供して います。

ファームウェアのアップデートは Epson Edge Dashboard で簡単に行えます。詳細は Epson Edge Dashboard のヘル プをご覧ください。

### トラブルが解消されないときは

オンラインマニュアルの「こんなときには」や本書の 「困ったときは」やエプソンのホームページで確認をし ても、トラブルが解消されないときは、本機の動作確認 をした上でトラブルの原因を判断してそれぞれのお問い 合わせ先に連絡ください。

∠☞「お問い合わせ先」133 ページ

付録

### 消耗品とオプション

最新の情報は、エプソンのホームページ(https://www.epson.jp)をご覧ください。(2020年6月現在)

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクパックを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

### インクパック

#### SC-R5050

商品名		型番
インクパック	ブラック	SC22BK15
	シアン	SC22C15
	マゼンタ	SC22M15
	イエロー	SC22Y15
	ライトシアン	SC22LC15
	ライトマゼンタ	SC22LM15
	オプティマイザー	SC220P15
	メンテナンスリキッド	SC22ML15

#### SC-R5050L

同色2個が1セットとなっています。

商品名		型番
インクパック	ブラック	SC22BK30
	シアン	SC22C30
	マゼンタ	SC22M30
	イエロー	SC22Y30
	ライトシアン	SC22LC30
	ライトマゼンタ	SC22LM30
	オプティマイザー	SC22OP30
	メンテナンスリキッド	SC22ML30

### メンテナンス用品

商品名	型番	備考
クリーニングインクパック	SC22CLL	長期保管時に使用します。
ワイパーユニット	SC22FW	以下のメンテナンス用消耗品がセットになって います。 ・ワイパーユニット (1 個) ・手袋(2 枚)
クリーニングキット	SC16CK	製品付属のクリーニングキットと同等品です。
廃インクボトル	SC17WIB	製品付属の廃インクボトルと同等品です。1 個入 りです。
メディアクリーナーブラシ	SCF10MCB	製品付属のメディアクリーナーブラシと同等品 です。
メディア押さえ板	SCR5MEP	製品付属のメディア押さえ板と同等品です。
保温板	SC22TS	製品付属の保温板と同等品です。
クリーニング棒	SC2CS	製品付属のクリーニングキットに付属のものと 同等品です。
クリーンルーム用ワイパー	SC2CRW	製品付属のクリーンルーム用ワイパーと同等品 です。

### 使用可能なメディア

本機で使用できるメディアの仕様は、以下の通りです。 メディアの種類および品質は、印刷結果に大きく影響し ます。用途に合った適切なメディアをお使いください。 また、使用の際の注意事項はそのメディアに付属のマニュ アルをご覧になるか、メーカーに詳細をお問い合わせく ださい。メディアを大量に購入する際は、事前にそのメ ディアに印刷したときの仕上がり具合を確認しておくこ とをお勧めします。

#### !重要

しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのあるメディアは使 用しないでください。

#### ロールメディア

紙管サイズ(芯径)	2インチ、3インチ
ロール外径	メディア搬送ユニット∶最大 250mm 自動巻取りユニット∶最大 200mm
メディア幅	300~1626 mm(64 インチ)
メディア厚さ	最大 1mm
ロール重量	最大 45kg

### 移動と輸送

ここでは、本機を移動または輸送する方法について説明 します。

### 移動の方法

ここでは、段差のない同一フロア内を移動する方法を説 明します。別の階や建物に移動する方法は、以下をご覧 ください。

\_중「輸送の方法」125 ページ

### ⚠ 注意

本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けない でください。転倒などによる事故のおそれがあります。

#### !重要

- インクパックを取り外さないでください。プリント ヘッドノズルが乾燥することがあります。
- •必ず以下の状態で移動してください。
  - インクユニットと本機を切り離さない。(本機背面にイン クチューブコネクターを接続してコネクターロックをし たままの状態で移動する)
- 固定ワイヤーを取り付けたままの状態にしてください。

#### 移動の準備

- 本機の電源が切れていることを確認します。
- 2 廃インクボトルを取り外します。 ∠3 「廃インクボトルの交換」84ページ
- 3 本機から電源コードなど、全ての配線を取り外します。

#### インクユニットからも以下を取り外します。

- 電源ケーブルと接続ケーブル
- •転倒防止板(両側とも)
- 4 メディア搬送ユニットと自動巻取りユニットから メディアを取り外します。

5

本機の脚の正面 2 箇所のキャスターのロックを解除します。

インクユニットの4箇所のキャスターも全てロック 解除します。



#### !重要

アジャスターで水平調整を行っているときは、必 ずアジャスターをキャスターよりも上がった状態 に戻してから本機を移動してください。アジャス ターを戻さずに移動すると故障の原因となりま す。アジャスターの調整には付属のスパナーが必 要です。

①アジャスターの上側のナットを緩めます。
 ②下側のナットを反時計回りに回します。
 ③キャスターよりも上がっていることを確認します。



### 6 本機を移動します。

本機の左右両端に1人ずつとインクユニットに1 人、合わせて3人で移動させてください。また、進 行方向に対して本機が先になるように移動させてく ださい。

#### !重要

専用スタンドのキャスターは、室内の平らな床を 短い距離だけ移動するために使用します。輸送の ためには、使用できません。

#### 移動時に狭い箇所を通るとき

ドアなどを通るときは 1050 mm 以上あれば通過できま す。硬化ヒーターを取り外せば 900 mm の幅までは通過 できます。

硬化ヒーターの取り外し手順は以下の通りです。

#### !重要

- •硬化ヒーターの取り外し、持ち運びは 2 人で行って ください。
- •硬化ヒーターは、必ず図の箇所に手を掛けて持ち運んでください。



- 本機の電源を切り、接続している電源コードを 2 本とも取り外します。
- 2 硬化ヒーターの電源コードを 2 本とも取り外します。







硬化ヒーターを取り外します。



8 カバーを左右とも閉めます。





9 プリンターカバーと左右のメンテナンスカバーを 閉めます。



### 移動後の本機の設定

移動後は、次の手順に従い使用可能な状態にします。

硬化ヒーターを取り外したときも、以下をご覧に 1 なり正しく取り付けてください。

設置に適した場所か確認して、取り外したものを取 り付けます。

∠ ア『セットアップガイド』(冊子) お手元に『セットアップガイド』がないときは、 http://epson.sn からお使いの機種を選択してご覧い ただけます。

電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れ 2 ます。

∠☞『セットアップガイド』(冊子)

プリントヘッドのノズルチェックを実行して、ノ ズルの目詰まりがないか確認します。

△ ア「ノズルチェックパターンの印刷方法」90ペー ジ

4 設定メニューで [印刷調整] を実行します。 △ 「メディア設定値の最適化(一括自動調整)」55 ページ

### 輸送の方法

3

本機を輸送するときは、お買い求めの販売店またはエプ ソンインフォメーションセンターにご相談ください。 エプソンソリューションコールセンターの連絡先 23 「お 問い合わせ先」133ページ

### パス数別の印刷長とジョブの作り方

### パス数別の印刷長一覧

パス数	メディア幅	
	54 インチ以下	~64 <b>インチ</b>
1 pass	253.7 m	228.8 m
4 pass	70.4 m	62.7 m
5 pass	56 m	49.9 m
6 pass	43.1 m	38.5 m
9 pass	31 m	27.7 m
14 pass	19.5 m	17.4 m
20 pass	13.5 m	12.1 m
26 pass	10.7 m	9.5 m
35 pass	7.8 m	6.9 m

### ジョブの作り方

印刷長が3時間を超えるときは、以下のいずれかの対応を行ってください。

- RIP でネストやステップ&リピートを行った結果 3 時間以上になっているときは、ネストは 3 時間以内の複数のジョ ブに分割したり、ステップ&リピートは配置領域サイズを上記表以内の印刷長に設定したりします。
- •単一のジョブで3時間を超えているときは、クリップ機能などで画像を分割して複数のジョブにします。
- 単一のジョブで3時間を超えているが画像を分割したくないときは、より高速な印字モードで印刷して3時間以内に印刷を終えるようにします。

### システム条件

各ソフトウェアは、以下の環境で使用できます。(2020 年 6 月現在) 対応 OS 等は、変更されることがあります。 最新の情報は、エプソンのホームページ(https://www.epson.jp)をご覧ください。

### **Epson Edge Dashboard**

#### !重要

Epson Edge Dashboard をインストールしたコンピューターは、以下の条件でお使いください。 条件が守られないと正しくプリンターの監視が行えません。

休止状態(ハイバネーション)機能を設定しないでください。

•スリープ状態にならないようにスリープ機能を無効に設定してください。

#### Windows

オペレーティングシステム	Windows 7 SP1 / Windows 7 x64 SP1 Windows 8 / Windows 8 x64 Windows 8.1 / Windows 8.1 x64 Windows 10 / Windows 10 x64
CPU	マルチコアプロセッサー(3.0GHz 以上を推奨)
空きメモリー領域	4GB 以上
ハードディスク (インストール時空き容量)	2GB以上
ディスプレイ解像度	1280×1024以上
通信インターフェイス	High Speed USB Ethernet 1000Base-T
ブラウザー	Internet Explorer 11 Microsoft Edge

#### Мас

オペレーティングシステム	Mac OS X 10.7 Lion 以降
CPU	マルチコアプロセッサー(3.0GHz 以上を推奨)
空きメモリー領域	4GB以上
ハードディスク (インストール時空き容量)	2GB 以上
ディスプレイ解像度	1280×1024以上
通信インターフェイス	High Speed USB Ethernet 1000Base-T
ブラウザー	Safari 6 以降

#### Linux

ディストリビューション	Debian 8.6 64bit (MATE desktop environment only) 以降	
CPU	マルチコアプロセッサー(3.0GHz 以上を推奨)	
空きメモリー領域	4GB 以上	
ハードディスク (インストール時空き容量)	2GB 以上	
ディスプレイ解像度	1280×1024以上	
通信インターフェイス	High Speed USB Ethernet 1000Base-T	
ブラウザー	Mozilla Firefox 45 (ESR) 以降	

### **Epson Edge Print**

オペレーティングシステム	Windows 7 x64 SP1 Windows 8 x64 Windows 8.1 x64 Windows 10 x64
CPU	マルチコアプロセッサー(3.0GHz 以上を推奨)
空きメモリー領域	8GB 以上
ハードディスク (インストール時空き容量)	50GB以上
ディスプレイ解像度	1280×1024以上
通信インターフェイス	High Speed USB Ethernet 100Base-TX/1000Base-T

本ソフトウェアをインストールするコンピューターは、Adobe Illustrator などのアプリケーションソフトも合わせてお使 いになることを考慮し、なるベくスペックの高いものをお使いになることをお勧めします。 また、本ソフトウェアで取り扱うデータは通常でも数 GB、高品質の長尺印刷を行う際は数十 GB になることがあります。 このため、ハードディスクの空き容量にも十分余裕があるコンピューターをお勧めします。

### Web Config

対応ブラウザーは以下の通りです。

Internet Explorer 11、Microsoft Edge、Firefox  $^{*}$  、Chrome  $^{*}$  、Safari  $^{*}$ 

\*最新バージョンを使用してください。

仕様一覧

本体仕様			
印字方式	オンデマンドインクジェット方式		
ノズル配列			
LM, LC 以外:	400 ノズル×2×2 列×5 色(ブ ラック、シアン、マゼンタ、イエ ロー、オプティマイザー)		
LM, LC	400 ノズル×2×1 列×2 色(ライ トマゼンタ、ライトシアン)		
解像度(最大)	1200×2400 dpi 600×600×8 層 HT での印刷解像 度		
コントロールコード	ESC/P ラスター(コマンドは非公 開)		
メディア送り方式	フリクションフィード方式		
内蔵メモリー	2 GB		
インターフェイス	High Speed USB 100Base-TX/1000Base-T <sup>*1</sup>		
定格電圧(入力)			
#1、#2	AC200-240 V		
インクユニット*2	AC100-240 V		
定格電圧(出力)			
#3	AC200-240 V		
定格周波数(入力)			
#1、#2	50/60 Hz		
インクユニット	50/60 Hz		
定格周波数(出力)			
#3	50/60 Hz		
定格電流(入力)			
#1、#2	16 A		
インクユニット	1.4 A		
定格電流(出力)			
#3	1.4 A		
消費電力			

本体仕様						
	SC-R5050 (#1、#2 の合計)	動作時∶約 4.6 kW スリープモード時∶約 44.0 W 電源オフ時∶約 1.0 W				
	SC-R5050L (#1、#2 の合計)	動作時∶約 4.6 kW スリープモード時∶約 46.0 W 電源オフ時∶約 1.1 W				
3	温度・湿度(結露しないこ	こと)				
	推奨	20~25℃、40~60 %				
	動作時	15~30℃、20~80 %				
	保管時(開梱前)	-20~60℃(60 ℃の場合 120 時間 以内、40 ℃の場合 1 カ月以内)、 5~85 %				
	保管時*3(開梱後)	-20~40℃(40 ℃の場合 1 カ月以 内)、5~85 %				
	温度・湿度範囲 グレー部:動作時 斜線部:推奨 (%) 90- 80- 70- 60- 50- 40- 30- 20- 10- 10- 10 15 2	20 25 27 30 35 40 (°C)				
外形サイズ						
	収納時	幅 2949×奥行き 1045×高さ 1605 mm				
	最大時	幅 2949×奥行き 1045×高さ 1774 mm				
質量*4						
	SC-R5050	約 425 kg				
	SC-R5050L	約 449 kg				

- \*1 シールドツイストペアケーブル(カテゴリー 5e 以 上)を使用してください。
- \*2 インクユニットの電源コードは、必ずプリンターの 電源コネクター(#3)に接続してください。

- \*3 本機を-15℃以下の環境で保管するときは、必ず設定メニューの[長期保管]を実施してください。実施せずに保管すると、プリントヘッドが故障するおそれがあります。
  ②「長期間保管するときの事前メンテナンス」92ページ
- \*4 インクパック含まず

	インク仕様
形態	専用インクパック
インク種類	レジンインク
有効期限	個装箱、インクパックに記載された期 限
印刷品質保証期限	1年(インクユニットに装着した日か ら)
保管温度	梱包保管時: -20~40℃(-20℃の場合4日以内、 40℃の場合1カ月以内) インクユニット装着時: -20~40℃(-20℃の場合4日以内、 40℃の場合1カ月以内) 梱包輸送時: -20~60℃(-20℃の場合4日以内、 40℃の場合1カ月以内、60℃の場合 3日以内)
外形寸法	幅 180×長さ 410×高さ 30mm
容量	1500ml

!重要

本機は、標高 2000m 以下でお使いください。

サービス・サポートのご案内

### 各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。 ∠☞「お問い合わせ先」133 ページ

### 保守サービスのご案内

「故障かな?」と思ったときは、まず「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。 ∠了「困ったときは」113 ページ

#### 補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後6年間です。 改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

### 保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込 みは、次のいずれかで承ります。

- •お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター
   「お問い合わせ先」133ページ

付録

#### 保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細は、お買い求めの 販売店またはエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

- 定期交換部品の寿命による交換は、保証内外を問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。
- 年間保守契約をされている場合は、定期交換部品代のみ有償(お客様交換可能な定期交換部品の場合は、出張基本料・ 技術料も有償)です。
- 本機は、専門業者による輸送対象製品のため、持込保守および持込修理はご遠慮ください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張修理	<ul> <li>優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。</li> </ul>	無償	年間一定の保守料金
		<ul> <li>修理の都度発生する修理代・部品代*が無 償のため、予算化ができて便利です。</li> </ul>		
		<ul> <li>定期点検(別途料金)で、故障を未然に防 ぐことができます。</li> </ul>		
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内にサー ビスエンジニアを派遣し、その場で修理いた します。	無償	有償 (出張料+技術料 +部品代) 修理完了後、その都 度お支払いくださ い。

\* 消耗品(インクカートリッジ、トナー、用紙など)は保守対象外です。

#### !重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することが あります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことに なります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報 は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

### エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間(3年、4年、5年)、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- •スピーディーな対応 スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心 トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- •手続きが簡単 エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- ・維持費の予算化 エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。
- エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

### お問い合わせ先

#### ●エプソンのウェブサイト epson.jp

各種製品情報ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのウェブサイトです。

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先(エプソンソリューションコールセンター)

付録

#### 050-3155-8690

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8431へお問い合わせください。

●製品の新規ご購入に関するご質問・ご相談先

製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

#### 050-3155-8380

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8413へお問い合わせください。

\_\_\_\_\_\_ 上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しています。

上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

#### MyEPSON

エデンン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エブソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリの おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。 さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて 会員登録。

●消耗品のご購入

製品取扱販売店でお買い求めください。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。 最新の情報はエプソンのウェブサイト(epson.jp/support)にてご確認ください。

エプソン販売株式会社 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階 セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

商業(捺染) 2018.04

### 製品に関する諸注意と適合規格

#### 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、 日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用 できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしまして は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

#### 本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品(添付のソフトウェア等も含みます)の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことか ら生じた付随的な損害(本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利 益の損失等)は、補償致しかねます。

#### 本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などに おいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のた めにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご 使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて 高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様 において十分ご確認の上、ご判断ください。

#### 液晶ディスプレイについて

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じる ことがありますが、故障ではありません。

#### プリンター本体の廃棄

事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。 一般家庭でお使いのときは、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

#### 複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。 (関連法律)刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条 通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など 以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること(見本印があっても不可)
- •日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

#### 次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- •民間発行の有価証券(株券、手形、小切手など)、定期券、回数券など
- •パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

#### 著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人(家庭内その他これに準ずる限 られた範囲内)で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

#### 電波障害自主規制

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には 使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

#### 瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、 交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。(社団法人 電子情報技術産業協会(社団法人 日本電子工業振 興協会)のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

#### 電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。